



一般社団法人

日本老年歯科医学会 第33回学術大会



プログラム集

2022年

会期

6月10日(金) → 12日(日)

「スーパーハイブリッド方式」

6月10日(金) 現地役員会、研修会、各種審査【現地限定】
6月11日(土)、12日(日) ハイブリッド開催【現地+ライブ配信】
6月17日(金)～7月4日(月) 【オンデマンド配信】

会場

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

(〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2)

新潟県民会館

(〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-13)

大会長

小野 高裕 新潟大学大学院医歯学総合研究科
包括歯科補綴学分野 教授

準備
委員長

堀 一浩 新潟大学大学院医歯学総合研究科
包括歯科補綴学分野 准教授

- 後援団体 / 一般社団法人新潟県歯科医師会
- 一般社団法人新潟県歯科衛生士会
- 一般社団法人新潟県歯科技工士会
- 新潟大学歯学部同窓会



第33回学術大会HP



第33回学術大会
Facebook



一般社団法人
日本老年歯科医学会
Twitter



噛んで
味わって



語り合おう

老年歯科
in
新潟





一般社団法人

日本老年歯科医学会 第33回学術大会

プログラム集



噛んで
味わって

語り合おう

老年歯科
in
新潟



目 次

大会長ご挨拶	1
参加者へのご案内	2
座長へのご案内	10
発表者へのご案内	10
会場への交通案内	15
会場案内図	16
6月10日（金）日程表	19
6月11日（土）日程表	20
6月12日（日）日程表	22
プログラム	26
演者・索引	66
謝辞・協賛一覧	75

大会長ご挨拶



一般社団法人 日本老年歯科医学会 第33回学術大会

大会長 小野 高裕

(新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野 教授)

2020年初頭に始まった新型コロナウイルスの世界的大流行が3年目を迎えた今年、新潟の地で第33回学術大会を開催させていただくこととなりました。すでにウィズコロナという言葉が定着しているように、感染リスクを回避しながら日常生活と社会活動を正常化していくことが求められておりますが、ここに至るまでには医療のみならず社会のあらゆる面で困難と試行錯誤があり、会員の皆様も公私共に多大なご苦勞があったことと存じ上げます。まずは、皆様と再会できることを喜ぶとともに、安心・安全な環境で学術大会を行うことができるよう万全の体制で臨みます。ご不自由をおかけすることもあろうかと存じますが、どうか皆様にもよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

本大会のテーマは、「嚙んで味わって語り合おう 老年歯科 in 新潟」を掲げました。会場は、新潟市で最も歴史ゆかしく美しい場所であります白山公園に隣接した新潟市民文化会館りゅーとぴあと新潟県民会館です。また、現地にお越しただけでない皆様にもできるだけ遜色なく学会参加を実感し、有意義な時間を楽しんでいただけますよう、オンラインライブとオンデマンド配信を組み合わせたスーパーハイブリッド方式とさせていただきます。現地開催期間中に見逃されたプログラムも、後日オンデマンドで聴講することができますので、ぜひご活用いただければと存じます。

コロナ下にありましてもますます活発な本学会のアクティビティを示すかのように、本大会では2題の特別講演、13本のシンポジウム、8本の共催セミナーなどの企画に加えまして、総計178題の研究・症例・活動報告という非常に盛りだくさんの内容となっております。残念ながら会員懇親会は自粛させていただきますが、会場から少し歩けばおいしいお店がたくさんありますので、どうか各自感染予防にご留意の上、新潟の味をお楽しみいただければと存じます。

末筆となりましたが、本大会を開催するにあたり、多大なるご協力を賜りました後援団体ならびに協賛企業各位に心より御礼申し上げます。また、新潟でのスーパーハイブリッド方式による開催と言うチャレンジを実現するためにご尽力いただきました日本老年歯科医学会事務局ならびにシンセンメディカルコミュニケーションズに感謝申し上げます。

参加者へのご案内

開催形式について（スーパーハイブリッド方式）

一般社団法人日本老年歯科医学会第33回学術大会は、予定通り、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館、新潟県民会館にて開催いたします。ご来場にご不安がある場合には、下記の通りライブ配信、オンデマンド配信を行います。現地会場では参加者の皆様に安心してご来場いただけますよう、ソーシャルディスタンス確保の対応を取り、感染対策を徹底した学会運営を行ってまいります。

【現地開催】2022年6月10日（金）～12日（日）

【ライブ配信】2022年6月11日（土）：ライブ配信内容は下記を参照

2022年6月12日（日）：ライブ配信内容は下記を参照

【オンデマンド配信】2022年6月17日（金）～7月4日（月）

（6月13日～6月17日もポスターは閲覧可能です。動画は6月17日より公開します）

※会期中（6月11日、12日）のオンデマンド配信内容は下記を参照

会場へご来場予定の参加者・関係者の皆様には、本学術大会・総会の開催成功に向け、感染防止策とお願いの事項をご確認いただき、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

セッション	会期中			会期終了後
	6月10日（金）， 6月11日（土），6月12日（日）		6月11日（土）， 6月12日（日）	6月17日（金）～ 7月4日（月）
	現地開催	ライブ配信	オンデマンド配信	オンデマンド配信
開会式	○	○	×	○
企画講演	○	○	×	○
一般口演	○	○	×	○
ポスター発表	×	×	○	○
課題口演	○	○	×	×
優秀ポスター発表	○	×	○	○
認定医審査ポスター	○	×	○	○
摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター	○	×	○	○
摂食機能療法専門歯科医師更新ポスター	×	×	○	○
共催セミナー	○	○	×	HPにてご案内します
企業展示	○	×	×	×
Meet the President	×	TwitCasting	×	TwitCasting
閉会式・表彰式	○	○	×	○
定時社員総会・表彰式	○	○	×	×

オンデマンド配信のポスタープログラムはすべてPDF閲覧のみです。

（2022.05.17 現在）

- ・優秀ポスター発表、認定医審査ポスター、摂食機能療法専門歯科医師審査ポスターのプレゼンテーションを聴講されたい方は現地にお越しください。
- ・一般演題（ポスター発表）・摂食機能療法専門歯科医師更新ポスターは、現地会場での発表は行いません。オンデマンド配信でのPDF閲覧のみとなります。

1. 参加費

	事前参加登録 2月17日(木)～ 5月11日(水) 終了しました	2次募集(5月25日～7月4日)		
		当日参加登録(会期中) 6月10日(金)～6月12日(日)		会期後 オンデマンド配信期間中 6月17日(金)～ 7月4日(月)
参加形式	会場参加・Web参加 どちらも可 ※オンデマンド配信 の視聴含む	会場参加 ※オンデマンド配信 の視聴含む	Web参加 ※オンデマンド配信 の視聴含む	オンデマンド 配信のみ
正会員* ¹ (歯科医師・医師)	10,000円	12,000円	12,000円	12,000円
正会員* ¹ (歯科医師・医師以外)	8,000円	12,000円	12,000円	12,000円
学部学生* ² 専門学校学生 臨床研修歯科医師* ³	無料 (要証明書)	無料 (要証明書)	無料 (要証明書)	無料 (要証明書)
非会員	12,000円	14,000円	14,000円	14,000円
参加登録方法	Web参加登録	現地での参加登録	Web参加登録	Web参加登録
支払い区分	クレジットカード	会場支払い (現金のみ)	クレジットカード	クレジットカード
領収書	5月27日に郵送	会場でお渡し	決済完了後送られる メールからダウンロード	決済完了後送られる メールからダウンロード
参加証	5月27日に郵送	会場でお渡し	Web学会内から ダウンロード	Web学会内から ダウンロード
プログラム集* ⁴	5月27日に郵送	会場でお渡し (ただし数に限りがあります)	Web学会内から ダウンロード	Web学会内から ダウンロード

※参加費の課税対象について：会員は非課税，非会員は課税対象です。

*¹ 現在未入会の方が正会員で事前参加登録を希望される場合は，事前参加登録の前に入会手続きを行ってください。

*² 大学院生は該当しません。

*³ 臨床研修歯科医師証明書はHPからダウンロードできます。

*⁴ プログラム集は5月11日までに事前参加登録をいただいた方へは事前に郵送しております。

2次募集時にご登録いただいた方への送付はございません。PDFをHPよりダウンロードいただきご確認ください。

(現地参加の方へは，会場でお渡しします。ただし数に限りがございますことをご了承ください。)

2. プログラム集

プログラム集には抄録の掲載はございません。抄録は学術大会HPのWeb抄録よりご覧いただけます。

現地会場にて参加の方

新型コロナウイルス感染症パンデミックが収束するまでは、万が一の際の感染経路追跡調査が可能となるよう、学会に参加されるすべての方を対象に(1)参加当日の検温と(2)「参加同意書」のご提出を参加の必須条件とさせていただきます。

「新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み」をご確認ならびに、「参加同意書」に必要事項を記入いただき、学会当日「参加同意書」のご提出をお願いいたします。

■事前参加登録されている方

- 1) 5月11日までにご登録、ご入金を完了された方へは、参加証、プログラム集をご登録いただきました宛先に送付しております。参加証をご持参ください。
- 2) 5月25日からの2次募集時にご登録、ご入金いただいた方へは、参加証、プログラム集送付はありません。参加証はWeb学会内からダウンロードいただき持参ください。
プログラム集は現地でお渡しいたしますので、事前参加登録へお声掛けください。
(ただし数に限りがありますのでご了承ください)
- 3) 参加証ホルダーは、総合受付付近にご用意いたしますのでご利用ください。

■当日参加受付・登録される方

- 1) 受付場所：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 2F ホワイエ
- 2) 受付時間：

	6月11日(土)	6月12日(日)
りゅーとぴあ 2F ホワイエ	8:00~17:00	8:30~15:30

- 3) 参加同意書(当日登録申込書を兼ねる)をご記入の上、学会参加費を受付にてお支払いください。引き換えに参加証をお受け取りください。なおクレジットカードはご利用になれません。会期中は、必ず参加証をご着用ください。ご着用のない方は入場をご遠慮いただきます。

お願い：会場内でライブ配信を視聴いただくことはご遠慮ください。会場内で実施するWeb配信の音声にハウリング等の障害がおこることを防止するためにご協力をお願いします。

■クローク

【開設場所・開設時間】りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 2F ホワイエ(展示ブース奥)

6月10日(金)	6月11日(土)	6月12日(日)
13:00~19:10	8:00~19:00	8:30~16:20

※貴重品・PCのお預けはご遠慮願います。

※日付をまたいでのお預かりはできませんので、いずれの日もクローク終了時間までに荷物をお引き取りください。

■呼び出し

緊急の場合を除き、会場内の呼び出し等をご遠慮ください。緊急の連絡事項につきましては、総合案内までお申し出ください。総合受付付近の掲示板にてお知らせいたします。

■写真撮影、取材

- ・各会場におけるカメラ・ビデオ撮影(カメラ付き携帯電話を含む)・録音等は講演者や発表者の著作権保護や対象者のプライバシー保護のため、禁止させていただきます。
- ・各会場内ではスマートフォン・携帯電話などの音の出る機器は必ず電源を切るか、マナーモードの設定をお願いします。プログラム中の通話は禁止させていただきます。

■駐車場

りゅーとぴあには専用の駐車場がありませんので周辺駐車場をご案内となります。

周辺駐車場

[白山公園駐車場] 入庫/8:00~23:00(出庫は24時間可能) 駐車料金/30分100円

※白山駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。

■託児室

託児室の設置はございません。

■館内について

- (1) 館内全面禁煙となっております。
- (2) 無線Wi-Fiはありません。
- (3) 緊急、非常時に備えて必ず各自で非常口のご確認をお願いします。

■ランチョンセミナー

本セミナーは事前のチケットは行いませんので、会場前に並んでお受け取りください。

第2会場 6月11日（土）ランチョンセミナー2、6月12日（日）ランチョンセミナー6は能楽堂内飲食厳禁のため、セミナー終了後ロビーでの軽食提供となります。

ランチョンセミナー、スイーツセミナーでは、食事のみマスクを外して黙食にご協力ください。

■商社展示について

商社展示を2Fホワイエにて行います。

6月11日（土）9：00～17：00 6月12日（日）9：00～14：30

ライブ配信（6月11日（土）・12日（日））での視聴の方

■事前参加登録されている方

【ID, PWについて】

5月11日までにご登録、ご入金を完了された方へは、メールにて送付しております。

5月25日からの2次募集時にご登録、ご入金いただいた方へは、決済完了後送付される「ログイン情報」のメールにてID, PWを送付いたします。

【視聴の流れ】

- ・Web視聴用のIDとPWにて視聴サイトへログインいただきます。
- ・質疑応答は視聴画面上の「Q & A」機能で行います。
- ・動画の視聴は多くのデータ転送を伴うため、できる限りPCでのインターネット回線でご視聴ください。スマートフォンやタブレットで閲覧する際に、通信速度の制限で動画の表示が遅くなる可能性があります。
- ・携帯等のモバイルデバイスは、文字化け等が起きる可能性があります。
- ・iPad等のタブレットは、最新のOSでないと上手く動作しない可能性がありますので、ご利用の際はGoogle Chromeでご視聴ください。
- ・詳細は後日HP上で「参加者用マニュアル」にてご案内いたします。

■当日登録される方

- 1) 大会ホームページよりお申し込みください。
- 2) ご登録、ご入金を完了された方へは、「ログイン情報」のメールにて、ID, PWをお送りいたします。参加証、プログラム集はWeb配信サイトからダウンロードいただけます。
- 3) 視聴方法は、上記事前参加登録されている方と同様です。

オンデマンド配信（6月17日（金）～7月4日（月））での視聴の方

- 1) 大会ホームページよりお申し込みください。受付締切 7月4日（月）16：00
ご登録、ご入金を完了された方へは、「ログイン情報」のメールにて、ID, PWをお送りします。
 - 2) 参加費（P3参加費参照）
 - 3) ご登録、ご入金を完了された方へは、メールにて、ID, PWをお送りいたします。
参加証、プログラム集はWeb配信サイトからダウンロードいただけます。
 - 4) 視聴方法は、上記事前参加登録されている方と同様です。
- ※6月12日（日）以降もポスター等の公開は継続します。6月13日（月）～16日（木）も閲覧可能です。
動画は6月17日（金）より公開いたします。

【重要：必ずご一読ください】

写真撮影・録画・録音について：会場内、Web視聴ともに一切禁止です。

現地開催の会場内のスライド写真撮影、録画および録音は、総会事務局より事前に許可されたもの以外、すべて禁止します。

また、Web開催における視聴者のカメラやスマートフォン等での撮影、録画、録音ならびにスマートフォン等のスクリーンショット撮影、ビデオカメラによる録画、録音等はすべて禁止します。

会期中の連絡先

運営事務局 090-5436-5986（混み合った場合、対応にお時間をいただくことがございます）

重 要

**2022 年度第 33 回学術大会
認定制度 単位加点・参加記録 登録方法について**

	学術大会参加記録	各プログラム
現地	QR コードを掲示 ※学会事務局受付付近	QR コードを掲示 ※該当プログラム終了後 会場出入口付近
オンライン Live	Web 配信サイトにログイン時に ログを収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当プログラムを最後まで聴講後に、チャットに 掲示される URL「受講証明書を発行」をクリック してください。 ・ 視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロー ドが確認できた方に単位を付与します。
オンデマンド	Web 配信サイトにログイン時に ログを収集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当プログラムを最後まで聴講後に表示される 「受講証明書発行」をクリックしてください。 ・ 視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロー ドが確認できた方に単位を付与します。

注意事項

視聴方法に関わらず該当プログラム終了後の一定時間内に登録作業を行います。
登録作業終了後の自己申告による加点はいたしません。
会員番号、氏名、視聴 ID 等の登録情報を間違えた場合は加点できません。

1. 会場参加の方

詳細は、会場内のアナウンスをご確認ください。

2. ライブ配信およびオンデマンド配信を視聴の方

◆6月11日（土）、12日（日）のライブ配信を視聴の方

該当プログラムを初めから最後まで視聴してください。
該当プログラムを視聴後、チャット内に受講証明書の URL を表示いたします。
URL を表示後、単位をご希望の場合は必ず「受講証明書を発行」ボタンをクリックしてください。
視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロードが確認できた方に単位を付与します。
※画面への入室には、Web 学会配信用ログイン ID とパスワードが必要です。

◆6月17日（金）～7月4日（月）オンデマンド配信に参加の方

該当プログラムを初めから最後まで視聴してください。
最後まで視聴すると「受講証明書を発行」ボタンが表示されます。
単位をご希望の場合は必ず「受講証明書を発行」ボタンをクリックしてください。
視聴ログの確認ならびに受講証明書のダウンロードが確認できた方に単位を付与します。

Web 配信サイトへログイン時に他人のログイン ID 等を利用した場合は「受講証明書を発行」をクリックしても個人の特典ができません。加点もできません。

※日本歯科医師会生涯研修単位について

1. 会場参加の方
学術大会会場内でご案内いたします。
2. ライブ配信およびオンデマンド配信を視聴の方
Web 配信サイト内でご案内をいたします。

専門医申請者研修 該当プログラム

本プログラムは、専門医制度研修機関に所属しない認定医で
専門医申請を目指す方を対象にしております。
※更新のための単位にはなりません。

P6の「単位加点・参加記録 登録方法について」を必ずご確認ください。

—6月10日（金）—

- 摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター／現地聴講のみ
（研修項目：摂食嚥下リハビリテーション）

—6月11日（土）—

- シンポジウム6「認知症の人の歯科治療：地域特性に合った連携とは」
（研修項目：高齢化と社会）
- シンポジウム7「高齢者歯科医療のためのICT」
（研修項目：老化と身体）

—6月12日（日）—

- シンポジウム9「咀嚼研究の最新像」
（研修項目：摂食嚥下リハビリテーション）
- シンポジウム12「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に歯科はどうかかわるか？」
（研修項目：歯科訪問診療）

認定制度委員会指定研修該当プログラム

P6の「単位加点・参加記録 登録方法について」を必ずご確認ください。

- ※新規申請予定者の学術大会および指定研修への参加回数にカウントされます。
- ※認定資格者の更新単位加算になります。
- ※参加記録にもなりますので申請準備中の方もご確認ください。

■ 学術大会参加単位 10単位（更新時）

■ 認定制度委員会 指定研修 該当プログラム 各2単位（更新時）

—6月10日（金）—

- 認定医審査ポスター／現地聴講のみ

—6月11日（土）—

- シンポジウム2「日本人の食事摂取基準を咀嚼する」
- シンポジウム8「急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドライン」

—6月12日（日）—

- シンポジウム10「機能改善を望めない高齢患者の歯科診療指針策定のためのケーススタディ」
- シンポジウム11「高齢者を支える病院歯科の普及について語り合おう！」
- シンポジウム12「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に歯科はどうかかわるか？」

新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

一般社団法人 日本老年歯科医学会 第33回学術大会においては、新型コロナウイルス感染症パンデミックが収束するまでは、万が一の際の感染経路追跡調査が可能となるよう、学会に参加されるすべての方を対象に ①参加当日の検温と②「参加同意書」のご提出を参加の必須条件とさせていただきます。

また、主催者側も会場内での感染予防対策を徹底し安心してご参加いただけるよう配慮いたしますが、同時に 3 密を避ける観点から、当日の混雑状況によっては予告なく入場制限や受付時間の変更などを行う可能性があります。

ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以下①②③④⑤いずれか 1 つでもあてはまる場合はご参加いただけません。

- ① 来場前の検温で 37.5 度以上の発熱がある
- ② 「参加同意書」の提出がない
- ③ 過去2週間の健康状態に異常がある場合
(発熱, 咳, のどの痛み, 鼻水・鼻詰り, 頭痛, 下痢・腹痛, 強いだるさ, 息苦しさ, 他の呼吸器症状がある.)
- ④ 過去2週間以内に, 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触がある場合
- ⑤ 過去 2 週間以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

会場内では必ずお守りください。

- ・マスク着用, 手洗い・手指消毒, 咳エチケットの励行
- ・3 密を避ける(特に参加・単位登録受付周辺, 会場内, パブリックスペース)

- ・金銭授受時の接触を減らすためお釣りが出ないようにご準備をお願いいたします。
- ・感染防止の観点から, 参加や単位登録受付などでは時間がかかることが予想されます。時間に余裕をもってご来場ください。
- ・その他感染対策の詳細につきましては学術大会のホームページをご参照ください。

会場内では必ずマスクを着用ください。

講演, 口演の演者・座長は登壇時にマスクを外して発表, 発言が可能です。

ポスター演者はマスク着用でご発表ください。

質疑応答で発言する聴講者は必ずマスク着用のうえ発言してください。

座長へのご案内

■企画講演セッション，一般口演

- 1) ご担当セッション開始の15分前までに各会場の次座長席へお越しください
- 2) Web視聴者の質問はZoomの「Q & A」にて受付ます。質問を読み上げ、演者に回答をお願いいたします。
- 3) 会場内では必ずマスクを着用ください。
- 4) 講演，口演の演者・座長は登壇時にマスクを外して発表，発言が可能です。

発表者へのご案内

一般演題（ポスター発表）・摂食機能療法専門歯科医師更新ポスター以外のセッションは，すべて現地開催を予定しております。

発表者には原則，現地で発表していただき，現地参加が困難な企画プログラムならびに一般口演の発表者にはオンラインで発表していただきます。

一般演題（ポスター発表）・摂食機能療法専門歯科医師更新ポスターにつきましては，現地会場での発表は行わず，事前にご登録いただいたデータを学会当日Web配信いたします。

利益相反の開示について

- ・学会ホームページにて，利益相反の開示方法，「老年歯科医学研究の利益相反（COI）に関する指針」の細則，および「老年歯科医学研究の利益相反（COI）に関する指針」を必ずご確認ください。
- ・発表演題に関して開示すべき利益相反がある場合，筆頭演者は，発表の際にご自身と共同演者全員の利益相反の開示をお願いいたします。COI開示例（<http://www.gerodontology.jp/coi.shtml>）

【COI申告書に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本老年歯科医学会事務局 E-mail : gakkai30@kokuhoken.or.jp

倫理審査および倫理研修について

- ・ヒトを研究対象とする医学系研究を行う場合は，研究開始前に必ず倫理研修の受講と研究計画などについて倫理審査委員会（研究者所属機関あるいは本学会の倫理審査委員会）による倫理審査を受けて承認を取る必要があります。
- ・これには症例報告（3例以下）は含まれませんが，過去のカルテの記録を対象とした後追い研究などでも必要となります。詳細は演題登録システムで表示される「本発表に関わる研究についての倫理審査」チェック表をご確認ください。
- ・対象となる演題は，事前および事後抄録に倫理審査によって承認されていることを明記する必要があります。これがない場合は，演題が受理されません。
- ・発表の際は，「方法」など適切な箇所に倫理審査承認済であることを明示してください。
「臨床研究に関する倫理審査について」
(<http://www.gerodontology.jp/committee/001606.shtml>)
「学術大会発表に関わる研究のチェック項目」
<http://www.gerodontology.jp/committee/001736.shtml>)

発表について

1. 企画プログラム

- 1) 現地での発表をお願いします。発表形式はすべてPCによるプレゼンテーションになります。
(会場で発表のデータを録画し，会期終了後オンデマンド用配信します。)
- 2) 発表者が来場できない場合は，Zoomにてリモート講演と質疑を行います。
- 3) 会期終了後のオンデマンド配信では，発表のデータならびに質疑を録画し配信します。
- 4) データは閲覧期間終了後に大会本部が責任をもって処分いたします。

2. 課題口演

- 1) 課題口演に選出された発表者は現地会場での発表が必須となります。
発表形式はすべてPCによるプレゼンテーションになります。
 - 2) コンペティションは下記の日程で行います
課題口演1「地域包括ケアシステム」6月11日（土）8：50～10：10
課題口演2「口腔機能低下症」6月11日（土）10：30～11：50
 - 3) 発表7分，討論8分，計15分間のプレゼンテーションによる審査を行い，優秀課題口演賞の選考を行います。
 - 4) 受賞者の発表および表彰式は，6月12日（日）16：00～の閉会式・表彰式にて行います。
課題口演に選出された発表者は閉会式・表彰式への参加が必須となります。
 - 5) オンデマンド配信は行いません。
- ※対象者は，メールによりアナウンスおよび学会ホームページでご確認ください。

3. 一般演題（口演発表）

- 1) 現地での発表をお願いします。
発表形式はすべてPCによるプレゼンテーションになります。
(会場で発表のデータを録画し，会期終了後オンデマンド用配信します。)
- 2) 発表者が来場できない場合は，事前に音声付スライドデータを提出してください。
質疑応答はZoomで行います。詳細はP13のリモートでのご発表の場合をご確認ください。
- 3) 一般口演は1演題につき10分（口演7分，質疑応答3分）です。
- 4) 会期終了後のオンデマンド配信では，発表のデータならびに質疑を録画し配信します。
- 5) データは閲覧期間終了後に大会本部が責任をもって処分いたします。

4. 優秀ポスター賞 コンペティション

- 1) 発表者は現地会場での発表が必須となります。
 - 2) 大会当日の質疑応答時間にコンペティション（口頭プレゼンテーション）による審査を行います。
 - 3) コンペティションは，6月11日（土）15：00～16：00に実施いたします。
発表7分，討論5分，計12分間の発表です。
 - 4) 受賞者の発表および表彰式は，6月12日（日）16：00～の閉会式・表彰式で行います。
コンペティションに選出された発表者は閉会式・表彰式への参加が必須となります。
 - 5) 発表者は2種類データを作成してください。
 - ①当日発表用の掲示用ポスター（会期中 掲示します）
ポスター貼付：6月11日（土）8：50～10：20
ポスター閲覧：6月11日（土）～12日（日）
ポスター撤去：6月12日（日）14：00～16：00
撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは，学会側で撤去処分いたしますので，あらかじめご了承ください
 - ②オンデマンドシステム用のPDFのポスター
配信期間：6月11日（土）～7月4日（月）
- ※対象者は，メールによりアナウンスおよび学会ホームページでご確認ください。

5. 一般演題（ポスター発表）

- 1) 会場での発表はありません。
- 2) ポスター原稿（PDF）をWeb配信サイトに一定期間公開し，参加者に閲覧してもらうWeb公開方式で実施します。
配信期間：6月11日（土）～7月4日（月）
- 3) 質疑はWeb配信サイトの質問掲示板機能で行います。
参加者から質問の入力がありましたら，回答をお願いします。
詳細は後日HP上でご案内します。

6. 認定医審査ポスター発表

- 1) 発表者は現地会場での発表が必須となります。
 - 2) 審査日は、6月10日（金）15：15～16：45です。
 - 3) 発表者は2種類データを作成してください。
 - ①当日発表用の掲示用ポスター（会期中 掲示します）：
 - ポスター貼付：6月10日（金）14：00～14：20
 - ポスター閲覧：6月10日（金）～12日（日）
 - ポスター撤去：6月12日（日）14：00～16：00
 撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは、学会側で撤去処分いたしますので、あらかじめご了承ください
 - ②オンデマンドシステム用のPDFのポスター
 - 配信期間：6月11日（土）～7月4日（月）
- ※対象者は、メールによりアナウンスおよび学会ホームページでご確認ください。

7. 摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター

- 1) 発表者は現地会場での発表が必須となります。
 - 2) 審査日は6月10日（金）17：00～18：00です。
 - 3) 発表者は2種類データを作成してください。
 - ①当日発表用の掲示用ポスター（会期中 掲示します）：
 - ポスター貼付：6月10日（金）14：00～14：20
 - ポスター閲覧：6月10日（金）～12日（日）
 - ポスター撤去：6月12日（日）14：00～16：00
 撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは、学会側で撤去処分いたしますので、あらかじめご了承ください
 - ②オンデマンドシステム用のPDFのポスター
 - 配信期間：6月11日（土）～7月4日（月）
- ※対象者は、メールによりアナウンスおよび学会ホームページでご確認ください。

8. 摂食機能療法専門歯科医師更新ポスター

- 1) 会場での発表はありません。
- 2) ポスター原稿（PDF）をWeb配信サイトに一定期間公開し、参加者に閲覧してもらうWeb公開方式で実施します。
 - 配信期間：6月11日（土）～7月4日（月）

発表方法について

■現地会場にてご発表の場合

1. ライブ配信を行います。
2. 発表者は会場にてパワーポイントでご講演をお願いします。
（オンデマンド用配信データは、会場で発表いただいたデータを録画し配信いたします）
3. 新型コロナウイルス感染症の影響により発表者が来場できない場合は、Zoomシステムを用いたオンラインでのご発表をお願いします。オンラインで会場と結び、ライブで討論していただきます。
（※3.は企画プログラム、一般口演のみ）
4. 会場内では必ずマスクを着用ください。
5. 講演、口演の演者・座長は登壇時にマスクを外して発表、発言が可能です。
6. ポスター演者はマスク着用でご発表ください。
7. 質疑応答で発言する聴講者は必ずマスク着用のうえ発言してください。

I. 発表について

- 1) 会場にはWindows10搭載のPCをご用意してZoomによる配信も行います。
- 2) 対応するアプリケーションソフトはWindows版PowerPoint 2013以降のバージョンです。
- 3) 文字化けを防ぐため下記のフォントにて作成してください。
 【日本語】 MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝
 【英語】 Arial, Times New Roman, Century, Century Gothic
- 4) スライドのサイズはワイド画面 (16:9) を推奨します。
- 5) 発表データのファイル名は、「セッション名【演題番号】【氏名】」としてください。
- 6) 発表データはUSBメモリでお持ちください。USBメモリに保存した発表データを別のPCにコピーし、正常に再生されることをご確認ください。
- 7) 発表者ツールは使用できませんのでご注意ください。また、スクリーンは1面投影です。
- 8) Macintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCと変換アダプターをご持参ください。
 ただし、演台上でのご自身のPC操作はできません。(会場内PCオペレータ席よりリモートシステムで発表となります)

II. 動画、音声を使用される方へ

- 1) 動画、音声を発表で使用される場合は、必ずPC受付にてお申し出ください。
- 2) Windows Media Player (標準コーデック) で再生可能なデータのみ受け付け可能です。
 動画ファイルはWMV形式を推奨いたします。PowerPointとのリンク状態を保つため、使用動画のデータも同じフォルダと一緒に保存してください。
- 3) 動画を含む発表データをUSBメモリでお持ちいただく場合は、バックアップ用として必ずご自身のPCもご持参ください。
- 4) 動画に不具合が生じた場合、学会側は責任を負いかねますので予めご了承ください。

III. 当日のデータ受付

PCセンター (データ受付)		6月11日 (土)	6月12日 (日)
りゅーとびあ 2F ホワイエ	第1～3会場	8:00～17:00	8:30～15:30
新潟県民会館小ホールホワイエ	第4会場	8:00～14:30	-

- 1) ご発表される当日の発表開始時間30分前までにPCセンターにてデータ登録、動作確認をしてください。
 受付されたデータはサーバーに登録させていただき、メディアはその場で返却いたします。コピーしたデータは発表後に主催者が責任をもって消去いたします。
- 2) 受付でのデータ修正や編集はご遠慮ください。
- 3) PCお持込みの場合
 PCは、PC受付で確認後、ご自身にて発表会場内のPCオペレータ席 (演台横) にお持ちください。発表終了後、PCは発表会場内のPCオペレータ席にてご返却いたします。

■リモートでの発表の場合 (オンラインでの発表) ※企画プログラム、一般口演のみ

【Web会議システム「Zoom」を使用する際の進行および発表】

I. 当日の進行

- 1) 学会前日までに発表者のメールアドレスにお送りする発言者用Zoom招待メール (件名: Zoom <no-reply@zoom.us>) 本文内のURLまたは「ここをクリックして参加」をクリックしてZoomの会場に入室してください。
 入室前に、ご自分のPCのスピーカーから音声が聞こえるよう、設定をお願い致します。
- 2) 運営事務局より音声・映像の操作、接続確認をさせていただきます。
- 3) セッション開始時、アナウンスにて座長とセッション名をご紹介します。
- 4) 座長から演者の紹介後、発表をお願いします。
- 5) 発表終了後に質疑応答を行います。

II. 発表について

- ・「画面共有」してご発表いただきます。
- ・座長の進行に従って、発表をお願いいたします。
- ・質問やコメントは発表終了後に座長の先生から質問者を選んでいただき、質疑応答を行っていただきます（Zoom機能「Q & A」を使用します）。
- ・セッション中はWebカメラでご自身の映像を視聴者に配信いたします。参加者や発表者等のマイク音声、ミュートのオン・オフを必要に応じて主催者（ホスト）側から操作させていただく場合がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者（ホスト）側から強制的に一旦切断をさせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

事後抄録

- 2022年6月17日（金）までにご提出いただきます。
筆頭演者は必ず事後抄録の提出をいただくことになっておりますため、万が一提出がない場合は発表自体の業績が認められない点をご留意願います。
- 事後抄録は、「老年歯科医学」に掲載される講演抄録集に収録されます。
下記「事後抄録登録フォーム」から事後抄録原稿ファイル（A4判、Windows Wordファイル）を提出してください。原稿記載様式等の確認も行えます。
- 下記の発表者は事後抄録を提出する必要はありません。
認定医審査ポスター、摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター、摂食機能療法専門歯科医師更新ポスター

提出先

http://ohal.heteml.net/gerodontology/form_pub/

事後抄録問い合わせ先：「老年歯科医学」編集委員会

E-mail：hensyu3@kokuhoken.or.jp

各種お問い合わせ先

1. 大会に関するお問い合わせ先
一般社団法人日本老年歯科医学会 第33回学術大会運営事務局
株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ
〒950-0983 新潟市中央区神道寺1-6-14
TEL：025-278-7232
E-mail：33jsg@shinsen-mc.co.jp
2. 参加登録に関するお問い合わせ先
一般社団法人日本老年歯科医学会第33回学術大会 サポートデスク
33jsg-support@web-taikai.com
3. 学会に関するお問い合わせ（入会・年会費・認定資格等）
一般社団法人日本老年歯科医学会 事務局（下記フォームよりお願いいたします）
オンライン入会申込フォーム：<http://www.gerodontology.jp/join/>
問い合わせフォーム：<https://www.gerodontology.jp/contact/>
4. 事後抄録に関するお問い合わせ
「老年歯科医学」編集委員会
E-mail：hensyu3@kokuhoken.or.jp
提出先サイト：http://ohal.heteml.net/gerodontology/form_pub/

会場への交通案内

- ・りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館（〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-2）
- ・新潟県民会館（〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町 3-13）

●アクセス

1. 電車でお越しの場合

■新潟駅を利用の場合

新潟駅で下車し、バスまたはタクシーをご利用ください。

バスは「新潟駅万代口」より萬代橋ライン（BRT）・青山方面行に乗車し 15～20 分「市役所前」バス停から徒歩約 6 分

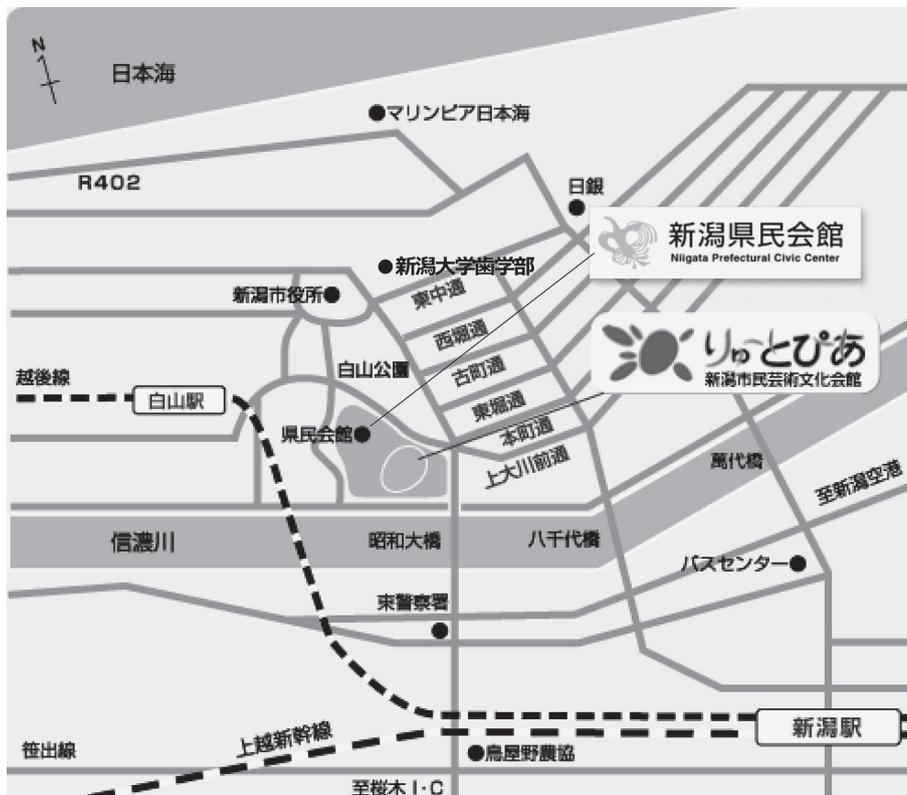
■白山駅を利用の場合

JR 越後線をご利用の場合は、白山駅で下車し、徒歩約 15 分

2. タクシー利用の場合：新潟駅万代口より約 15 分

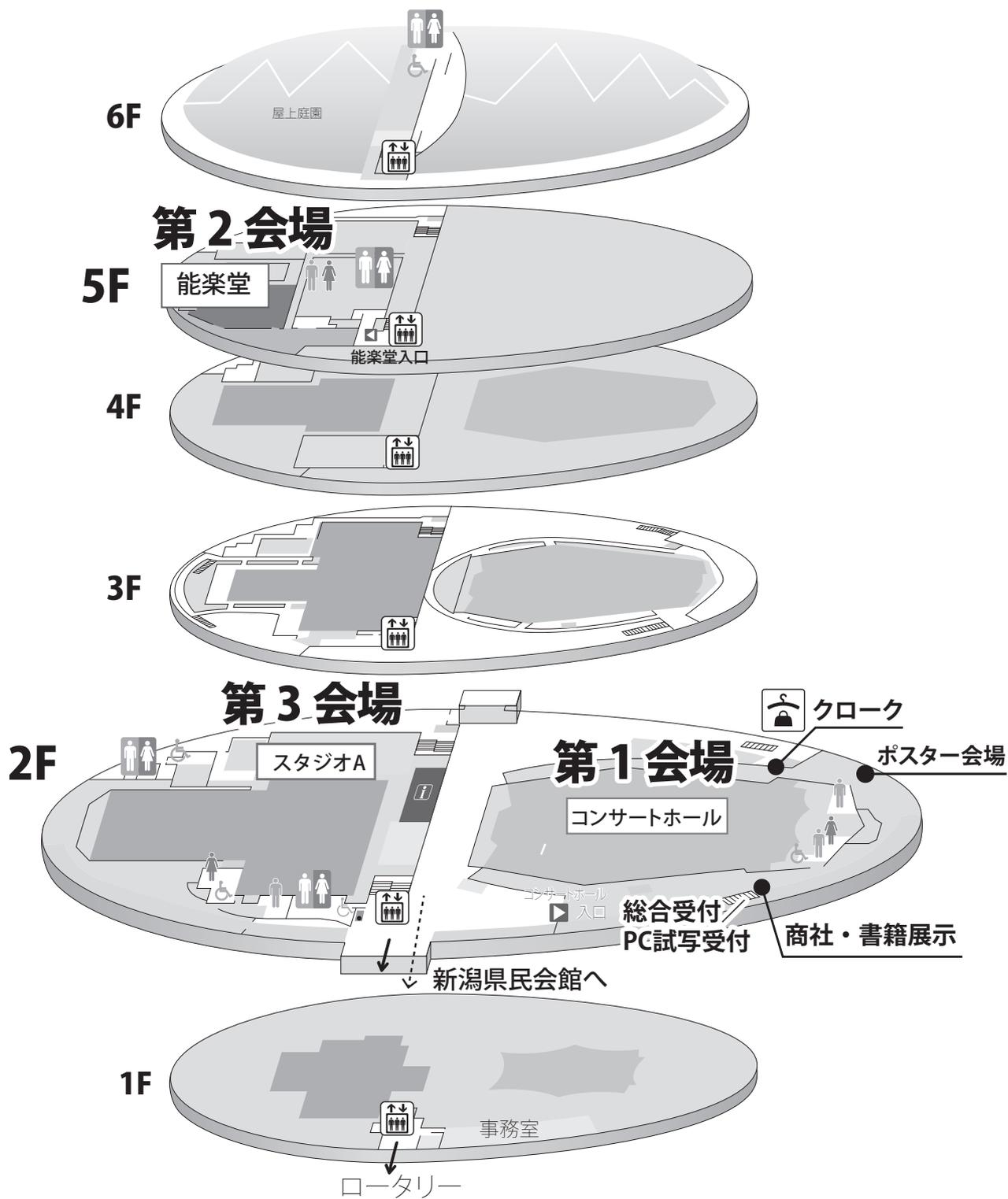
3. 自動車（東京方面（関越自動車道からの場合））

新潟西料金所を出て新潟バイパスへ。新潟バイパス・桜木 IC を下り車で約 10 分



会場案内図

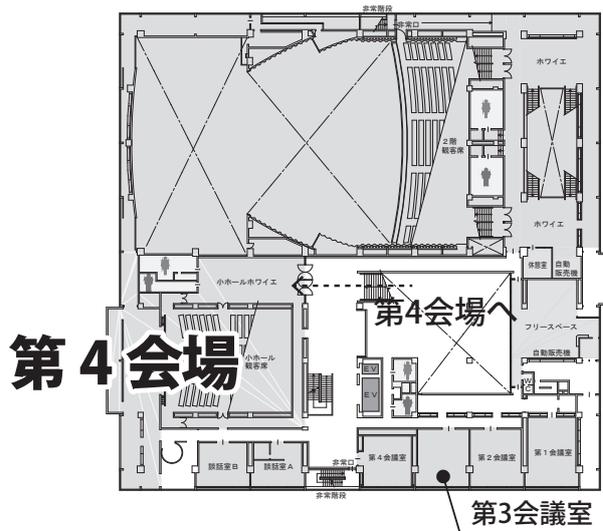
りゅーとぴあ（新潟市芸術文化会館）



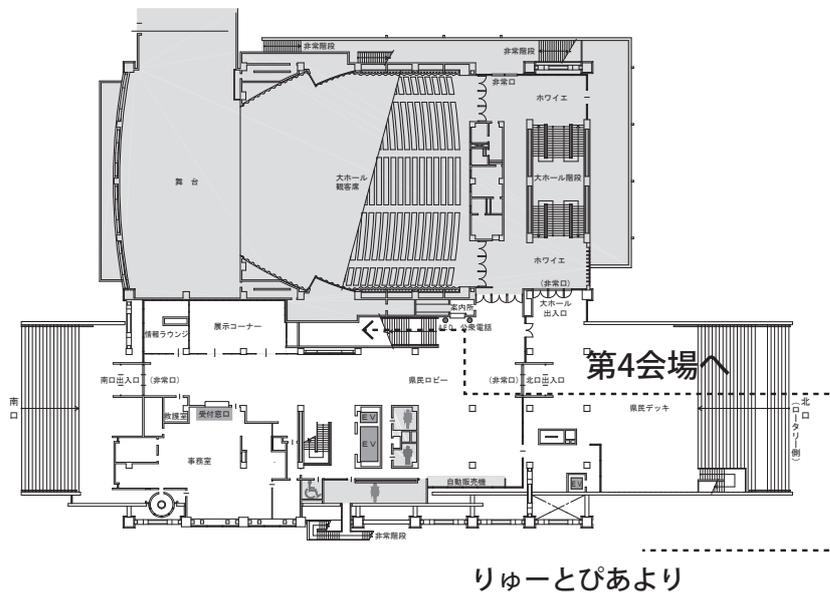


新潟県民会館

2F



1F



6月11日(土) 日程表

日程表 (11日)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館			新潟県民会館
第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
2F コンサートホール	5F 能楽堂	2F スタジオA	2F 小ホール
現地 + LIVE配信			
オンデマンド配信			— (共催はオンデマンド配信)
8:30			
8:40~8:50			
8:50~10:40	8:50~10:40	8:50~9:50	8:50~10:10
シンポジウム1(学術委員会) 「口腔機能低下症に関するワークショップの成果報告」 座長：水口 俊介 池邊 一典 演者：上田 貴之 松尾 浩一郎 古屋 純一 指定発言：櫻井 薫 小瀬 祐子 石黒 幸枝	シンポジウム5(多職種連携委員会) 「地域包括ケアシステム構築まであと3年! ~他職種の業務と視点を理解して連携に活かそう~」 座長：岩佐 康行 渡部 秀彦 演者：我妻 将吾 本川 佳子 白木 裕子	一般口演1 「実態調査」 01-1~6 座長：會田 英紀	課題口演1 「地域包括ケアシステム」 課題1-1~5
		10:00~11:00	10:30~11:50
		一般口演2 「全身管理・全身疾患」 02-1~6 座長：柏崎 晴彦	課題口演2 「口腔機能低下症」 課題2-1~5
10:50~11:50	10:50~12:20	11:10~12:10	
シンポジウム2(学術用語委員会) 「日本人の食事摂取基準を咀嚼する ~栄養の概念から2020年版のポイントまで~」 座長：大久保 真衣 演者：瀧本 秀美 三浦 宏子	シンポジウム6(認知症) 「認知症の人の歯科治療：地域特性に合った連携とは」 座長：枝広 あや子 高田 靖 演者：山口 潔 澤田 弘一 細野 純	一般口演3 「症例・施設」 03-1~6 座長：中島 純子	
12:00			
指定研修	専門医新規申請者用「高齢化と社会」		
12:30~13:30	12:30~13:10	12:30~13:30	12:30~13:30
ランチョンセミナー1 「咀嚼によるメタボ予防とオーラルフレイル・フレイル予防」 座長：増田 裕次 演者：松尾 浩一郎 堀 一浩 共催：シャープ株式会社、株式会社フードケア、東京医科歯科大学JST-SICORP (JPMJSC1813)	ランチョンセミナー2 「超高齢社会におけるS-PRGファイラー含有歯科材料への期待」 演者：猪越 正直 共催：株式会社松風	ランチョンセミナー3 「サクサク!パリパリ!もぐもぐ!「食べる」豊かさ生きる質」 座長：上田 貴之 演者：長谷 剛志 共催：株式会社クリニック	ランチョンセミナー4 「新しい咬合力計測システムについて」 座長：池邊 一典 演者：平野 浩彦 共催：住友理工株式会社
13:40~14:40			
特別講演1 「Why we should personalize dental treatment based on the assessment of oro-facial function.」 座長：小野 高裕 演者：Martin Schimmel			
14:50~16:10	14:50~16:10	14:50~15:50	14:50~15:50
シンポジウム3(国際渉外委員会) 「口腔機能に関する知見を国際的に共有する」(Share the knowledge of oral function for future research development) 座長：池邊 一典 金澤 学 演者：Murray Thomson Martin Schimmel 松尾 浩一郎	シンポジウム7(医工連携) 「高齢者歯科医療のためのICT」 座長：佐々木 誠 堀 一浩 演者：佐々木 誠 大川 純平 原 蒙志 丸山 司郎	一般口演4 「連携医療・地域医療/介護・介護予防」 04-1~6 座長：石田 瞭	スウィーツセミナー 「義歯安定剤の選択方法と患者さんへの説明の仕方のポイント」 座長：櫻井 薫 演者：上田 貴之 共催：グラクソスミスクリライン・コンシューマーヘルスケア・ジャパン株式会社
16:00		16:00~16:40	
	専門医新規申請者用「老化と身体」	一般口演5 「加齢変化・基礎研究1」 05-1~4 座長：井上 誠	
16:20~17:40	16:20~17:40	16:50~17:40	
シンポジウム4(学術委員会) 「生涯における口腔機能の維持を考える ~青年期から壮年期には何が起きているのか?~」 座長：池邊 一典 田村 文誉 演者：田村 文誉 山崎 要一 田沼 直之 丸山 道生	シンポジウム8(ガイドライン委員会) 「急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドライン」 座長：戸原 玄 堀 一浩 演者：吉見 佳那子 山口 真広 大橋 伸英 水谷 慎介	一般口演6 「加齢変化・基礎研究2」 06-1~5 座長：梅本 丈二	
	指定研修		
18:00~19:00			
定時社員総会・表彰式			

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館					WEB学会(6月11日、12日)	WEB学会(6月17日~7月4日)
認定医ポスター	摂食嚥下ポスター	優秀ポスター	相談コーナー	展示会場	認定医審査ポスター/摂食嚥下ポスター 優秀ポスター/一般演題(ポスター発表)	認定医審査ポスター/摂食嚥下ポスター 優秀ポスター/一般演題(ポスター発表)
2F スタジオAホワイエ	2F コンサートホールホワイエ	2F コンサートホール/受付近辺	2F コンサートホールホワイエ		LIVE配信なし Web上で随時閲覧可	LIVE配信なし Web上で随時閲覧可
掲示のみ			現地のみ		オンデマンド配信	オンデマンド配信
8:50~17:00	8:50~17:00	8:50~10:25		9:00~17:00	8:50~17:00	8:50~17:00
認定医審査ポスター 〈掲示のみ〉	摂食機能療法専門 歯科医師 審査ポスター 〈掲示のみ〉	優秀ポスター ポスター貼付		企業展示	ポスター	ポスター
		10:25~17:00				
		優秀ポスター 〈掲示のみ〉				
			13:40~14:10 認定歯科衛生士 (老年歯科)に関する 相談コーナー			
		↓〈プレゼン〉				
		15:00~16:00 優秀ポスター審査 歯科衛生士部門	15:00~16:00 地域歯科医療部門 優秀ポスター審査	15:00~16:00 一般部門 優秀ポスター審査		
		優秀ポスター 〈掲示のみ〉				

6月12日(日) 日程表

日程表(12日)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館			
第1会場	第2会場	第3会場	
2F コンサートホール	5F 能楽堂	2F スタジオA	
現地 + LIVE配信 オンデマンド配信			
8:00			
9:00	9:00~10:00 シンポジウム9(スポンサードシンポジウム) 「咀嚼研究の最新像」 座長：井上 誠 山村 健介 演者：真柄 仁 濱 洋平 長谷川 陽子 共催：ロッテ株式会社		9:00~9:30 一般口演7 「口腔機能1」 07-1~3 座長：吉川 峰加
10:00	10:10~11:30 シンポジウム10(在宅歯科医療委員会) 「機能改善を望めない高齢患者の 歯科診療指針策定のためのケーススタディ」 座長：佐藤 裕二 小玉 剛 演者：花形 哲夫 三木 次郎 菊谷 武 猪原 光	9:40~11:30 シンポジウム12(支部・地域保健医療福祉委員会) 「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に 歯科はどうかかわるか?」 座長：平野 浩彦 糸田 昌隆 演者：高田 靖 真井 睦子 丸岡 三紗	9:35~10:15 一般口演8 「口腔機能2」 08-1~4 座長：吉田 光由
	11:40~12:40 特別講演2 「口腔と他臓器との関連 その医学的根拠 -新潟市高齢者コホート研究-」 座長：岩崎 正則 演者：靉原 明弘		10:40~11:30 Meet the President : 理事長としゃべり場 多職種会員との交流会 「高齢者のために老年歯科は多職種と どのように連携すればいいのか?」 (現地聴講不可)
	13:00~14:00 ランチョンセミナー5 「健康長寿 鍵は“食力” ~オーラルフレイル予防の狙い~」 座長：平野 浩彦 演者：飯島 勝矢 共催：サンスター株式会社	13:00~13:40 ランチョンセミナー6 「歯科衛生士と歯科医師、薬学研究者がコラボした新製品開発秘話 ~新型コロナとドライマウス対策で偶然発明した革新的な口腔ケア用品~」 座長：野原 幹司 演者：阪井 丘芳 共催：アース製薬株式会社	13:00~14:00 ランチョンセミナー7 「咀嚼を測る・鍛える： グミゼリーの活用法とその効果」 座長：木戸 寿明 演者：村上 和裕 高阪 貞之 共催：UHA味覚糖株式会社
	14:10~16:00 シンポジウム11(特任委員会(病院歯科)) 「高齢者を支える病院歯科の普及について 語り合おう!」 座長：大野 友久 演者：岩佐 康行 曾我 賢彦 長谷 剛志 岡本 美英子 松村 香織	14:10~16:00 シンポジウム13(歯科衛生士関連委員会) 「歯科衛生士のリサーチマインド ~高齢者への根拠ある口腔健康管理の 実践を目指して~」 座長：伊藤 加代子 森下 志穂 演者：小原 由紀 末永 智美 三好 早苗 中山 良子	14:10~14:40 一般口演9 「口腔機能3」 09-1~3 座長：田中 彰
	16:00~16:10 閉会式・表彰式		14:45~15:25 一般口演10 「口腔機能4」 010-1~4 座長：津賀 一弘
			15:30~16:00 一般口演11 「口腔機能5」 011-1~3 座長：皆木 省吾

プログラム



プログラム

〈指〉 認定制度指定研修（申請時指定研修および更新単位）

〈専〉 専門医申請者研修（更新単位ではありません）

〈DH〉 日本歯科衛生士会認定更新研修

SL1 特別講演1

「口腔顔面機能の評価に基づいて歯科治療を個別化する必要性とは何か？」

「Why we should personalize dental treatment based on the assessment of oro-facial function.」

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 13:40-14:40 第1会場

【講演趣旨】

口腔顔面システムは生理学的老化プロセスの影響を受け、必然的に機能や能力の低下につながる。さらに、併存する全身疾患は、老化プロセスとともに口腔機能を低下させる。

現在、口腔顔面の健康状態を評価し、機能低下を判別するのに役立つ広く検証された使いやすい器具が不足している。また、顎運動や舌・口唇のトレーニングのように、特定の機能の維持またはリハビリテーションのための臨床管理戦略はあるものの、口腔顔面機能全体を改善するためのホリスティックな管理戦略はない。

歯科医療専門職種は、嚥下障害、および外傷性脳損傷、脳卒中、その他の神経変性によって低下した機能のリハビリテーションのために、経験に基づいた戦略の確立を急ぐ必要がある。

【この特別講演に参加すると】

- ・口腔顔面機能についての理解が深まる。
- ・欧州における最新の口腔顔面機能研究の情報が得られる。
- ・高齢者の口腔顔面機能の維持とリハビリテーションの戦略について学ぶことができる。

座長：小野 高裕（新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野）

演者：Martin Schimmel

(Head and Chair, Department of Reconstructive Dentistry and Gerodontology, School of Dental Medicine, University of Bern, Switzerland / External research associate, Division of Gerodontology and Removable Prosthodontics, University Clinic of Dental Medicine, University of Geneva, Switzerland)

SL2 特別講演2

「口腔と他臓器との関連 その医学的根拠 –新潟市高齢者コホート研究–」

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 11:40-12:40 第1会場

【講演趣旨】

超高齢社会に対処するため、高齢者歯科においても、歯科学のみならず、医学、栄養学、社会学等もまじえた学際的アプローチが求められている。そのような背景の中で、新潟市では70歳と80歳の住民763名を対象に口腔および全身健康状態に関する健康調査を実施した。その後、70歳の対象者600名に対しては80歳までの10年間のコホート研究を継続した。本調査では我々歯科関係者がマネジメントし、医科、栄養、運動、感染症等の専門家も加わる形で、それぞれの視点から歯・口腔を中心とした研究テーマを設定した。その結果、口腔の健康は栄養、運動、生活習慣病、メンタルヘルス等に対し影響を及ぼし合っていることが明らかになってきた。

【この講演に参加すると】

- ・医学的根拠に対する理解が深まる。
- ・学際的研究の価値について理解が深まる。
- ・口腔健康状態と全身的健康状態の関連性に関する知識が得られる。

座長：岩崎 正則 （東京都健康長寿医療センター研究所）

演者：葭原 明弘 （新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔保健学分野）

SY1 シンポジウム1（学術委員会）

「口腔機能低下症に関するワークショップの成果報告」

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 8:50-10:40 第1会場

【シンポジウム趣旨】

口腔機能低下症に関する現時点での課題と論点を抽出・整理し、日本老年歯科医学会として取り組むべき方針を決定することを目的として、2021年12月26日に「口腔機能低下症とオーラルフレイルに関するワークショップ」を開催した。本シンポジウムでは、ワークショップ内で議論された「口腔機能低下症の有病率・カットオフ値」、「検査法の種類と選択・代替法」、「今後の展望・戦略と縦断研究・介入研究」等の項目について成果を報告し、その成果を踏まえた上での学会が口腔機能低下症について取り組むべき今後の課題について、学会員の皆様と議論する。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・口腔機能低下症の置かれている現状を把握し、問題点を知ることができます。
- ・本学会が取り組むべき口腔機能低下症の課題を理解し、今後の診療、研究において何をすべきかが明確になります。

座長：水口 俊介 （東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学）

池邊 一典 （大阪大学大学院歯学研究科 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野）

演者：SY1-1 上田 貴之 （東京歯科大学 老年歯科補綴学講座）

SY1-1 松尾 浩一郎 （東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医歯理工学専攻 地域・福祉口腔機能管理学分野）

SY1-1 古屋 純一 （昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座）

指定発言者：

SY1-指定 櫻井 薫 （こばやし歯科クリニック）

SY1-指定 小嶺 祐子 （厚生労働省医政局歯科保健課 歯科口腔保健推進室）

SY1-指定 石黒 幸枝 （米原市地域包括医療福祉センターふくしあ）

SY2 シンポジウム2（学術用語委員会）

「日本人の食事摂取基準を咀嚼する ～栄養の概念から2020年版のポイントまで～」 〈指〉

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 10:50-11:50 第1会場

【シンポジウム趣旨】

「日本人の食事摂取基準」は、国民の健康の保持・増進、生活習慣病の予防のために参照するエネルギー及び栄養素の摂取量の基準を示すものである。健康日本21（第二次）では、生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底を図るとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を図ることなどが基本的な方向性として掲げられている。超高齢社会における新たな食事摂取基準として、2020年版では健康寿命の延伸を念頭におき、健康の保持、増進、生活習慣病のみならず、高齢者の低栄養・フレイル予防を新たに視野に入れて策定された。本シンポジウムでは、2020年版での改定ポイ

ントと食事摂取基準を踏まえた高齢期の食生活指導について理解することを目的として、専門家によるシンポジウムを企画した。

【このシンポジウムに参加すると】

このシンポジウムに参加すると、「日本人の食事摂取基準2020年版」の基本的な知識が身につきます。生活習慣病予防に加えて低栄養予防・フレイル予防の観点から、高齢者の食生活での注意点がわかります。高齢期の食事摂取基準について理解を深めることにより、咀嚼障害や摂食嚥下障害を有する者や糖尿病などを有する患者に対する食生活指導の質の向上を図ることができます。

座長：大久保 真衣（東京歯科大学口腔健康科学講座 摂食嚥下リハビリテーション研究室）

演者：SY2-1 『『日本人の食事摂取基準（2020年版）』の概要と特徴』

瀧本 秀美（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部）

SY2-2 『『日本人の食事摂取基準（2020年版）』に基づく高齢者歯科保健対策』

三浦 宏子（北海道医療大学歯学部 保健衛生学分野）

SY3 シンポジウム3（国際渉外委員会）

「口腔機能に関する知見を国際的に共有する」

「Share the knowledge of oral function for future research development」

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 14:50-16:10 第1会場

【シンポジウム趣旨】

2016年に本会が提唱した口腔機能低下症は、2018年に保険収載され、GerodontologyにもPosition Paperとして掲載された。その後、日本国内では、Oral hypofunctionに関する研究が多く発表されるようになってきた。2022年には、本学会の公式英文誌であるGerodontologyでOral hypofunctionのSpecial Issue（特集号）が発刊される。

そこで、本シンポジウムでは、GerodontologyのChief EditorであるMurray Thomson先生、ヨーロッパで先駆的に口腔機能の研究を行っているMartin Schimmel先生を交えて老年歯科医学における口腔機能について知見を交換し議論していく。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・国内外における口腔機能/口腔機能低下症に関する研究の動向がわかる。
- ・国内外における高齢者の口腔機能/口腔機能低下症に関する考え方が理解できる。

座長：池邊 一典（大阪大学大学院歯学研究科 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野）

金澤 学（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 口腔デジタルプロセス学分野）

演者：SY3-1 『Reflections on the life course journey to oral health in old age』

Murray Thomson

(Department of Oral Sciences, University of Otago, Professor of Dental Epidemiology and Public Health)

SY3-2 『Trends and challenge of oral functional assessment in Europe』

Martin Schimmel

(Department of Reconstructive Dentistry and Gerodontology, School of Dental Medicine, University of Bern, Switzerland/External research associate, Division of Gerodontology and Removable Prosthodontics, University Clinic of Dental Medicine, University of Geneva, Switzerland)

SY3-3 『Intervention effects on oral hypofunction and oral dysfunction in older adults』

松尾 浩一郎（東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野）

SY4 シンポジウム4 (学術委員会)

「生涯における口腔機能の維持を考える ～青年期から壮年期には何が起きているのか?～」

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 16:20-17:40 第1会場

【シンポジウム趣旨】

平成30年度、口腔機能管理の充実を目的に、口腔機能発達不全症と口腔機能低下症が同時に歯科医療保険に新規収載されました。このことにより、乳幼児期からの口腔機能の成育、高齢期での口腔機能低下予防への取り組みが進んでいます。しかしながら、それぞれの対象年齢の間にある青年期～壮年期においても、口腔機能の問題を有する者が一定数存在すると考えられますが、その実態は明らかではありません。本シンポジウムでは、青年期から壮年期の口腔機能の問題やその背景因子について各方面の専門家からお話を伺い、口腔機能低下症の予防に何が必要かについて、若年期からの心身の状態や環境を含めた総合的な見地から検討します。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・顎や咬合の発達が成人期以降にどのように影響するかを理解できます。
- ・口腔機能低下症の全身的なリスク因子についての知識が身につきます。
- ・口腔機能発達不全症と口腔機能低下症の間の継続的な口腔健康管理の必要性を学べます。

座長：池邊 一典 (大阪大学大学院歯学研究科 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野)

田村 文誉 (日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック)

演者：SY4-1 「口腔機能発達不全症の診断に該当する成人の問題とは」

田村 文誉 (日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック)

SY4-2 「小児期の気道通気状態から顎咬合の発育を考える」

山崎 要一 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児歯科学分野)

SY4-3 「重症心身障害児者から学ぶ口腔機能低下」

田沼 直之 (東京都立府中療育センター 小児科)

SY4-4 「高齢者に至る全身状態の変化をもとに口腔機能低下の予防を考える」

丸山 道生 (田無病院)

SY5 シンポジウム5 (多職種連携委員会)

「地域包括ケアシステム構築まであと3年! ～他職種の業務と視点を理解して連携に活かそう～」

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 8:50-10:40 第2会場

【シンポジウム趣旨】

団塊の世代が75歳以上となる2025年まであと3年と迫るなか、地域包括ケアシステムの構築が急がれているが、その進捗状況は地域により大きく異なっている。また、地域により連携のニーズが異なるので、他の地域における先進事例は参考にはなるが、実際に活用することは難しいとのこと意見もいただく。

そこで、今回は多職種連携の基本のうち「他職種の業務内容と患者(利用者)に対する視点の違い」を理解して連携に活かすことを目的にシンポジウムを企画した。模擬症例の検討では、ご参加の皆様による積極的なご発言をお願いしたい。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・地域包括ケアにおける他職種の業務について理解できます。
- ・症例検討を通じて多(他)職種の視点を理解できます。
- ・地域包括ケアにおける歯科の役割について参加者で考えて共有します。

座長：岩佐 康行（原土井病院歯科／摂食・栄養支援部）
渡部 芳彦（東北福祉大学健康科学部 医療経営管理学科）

- 演者：SY5-1 「2040年問題に向けた摂食嚥下センターの立ち位置と歯科医師の役割」
我妻 将喜（医療法人社団 徳風会 高根病院 外科）
- SY5-2 「シームレスな栄養管理と管理栄養士の役割」
本川 佳子（東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム）
- SY5-3 「地域包括ケアシステムにおける多職種連携の課題と展望
～ケアマネジャーの立場から～」
白木 裕子（株式会社フジケア）

SY6 シンポジウム6（認知症）

「認知症の人の歯科治療：地域特性に合った連携とは」

〈専〉

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 10:50-12:20 第2会場

【シンポジウム趣旨】

認知症施策推進大綱においても歯科における認知症対応力向上を進めている一方で、未だ実際の地域連携が進んでいるとはいえません。“認知症の人の歯科治療”を、診療報酬を算定できるプレパレーションに留まるものではなく、“歯科医師・歯科衛生士が関わるすべての取り組み”をとらえるならば、“認知症の人の口腔の諸問題に関する地域での連携”を推進するために私たちには何ができるでしょうか。本シンポジウムにおいては、認知症の人の生活支援をするために、口腔の健康と食を通じて、クリニックの枠を越えて様々な社会資源と連携しながら歯科医師・歯科衛生士ができる取り組みについて、地域特性も踏まえながら、これからの可能性について議論したいと思います。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・認知症の人の生活をとりまく地域の医療介護保険福祉の連携のあり方について理解が深まる。
- ・認知症の人の生活を支える在宅診療，社会的処方考え方について理解が深まる。
- ・地域特性に応じた，口腔の健康と食を通じた認知症の人の生活支援への歯科の取り組みが理解できる。
- ・医療介護関係者の口腔の健康に対する知識関心のゆるやかな醸成につながる。

座長：枝広 あや子（東京都健康長寿医療センター研究所）
高田 靖（東京都豊島区歯科医師会）

- 演者：SY6-1 「老年科医の立場からみた認知症診療のトレンドと医科歯科連携」
山口 潔（医療法人社団創福会 ふくろうクリニック等々力）
- SY6-2 「社会資源が少ない地域の連携」
澤田 弘一（鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所）
- SY6-3 「【東京都大田区】特別養護老人ホーム摂食嚥下指導事業について」
細野 純（細野歯科クリニック）

SY7 シンポジウム7 (医工連携)

「高齢者歯科医療のためのICT」

〈専〉

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 14:50-16:10 第2会場

【シンポジウム趣旨】

高齢者歯科分野においてもICT技術を用いた口腔衛生管理・食事の見守りやモバイルデバイスを用いた口腔機能評価などの取り組みが始まっている。また、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、オンライン歯科診療や摂食嚥下リハビリテーションなども行われるようになってきた。今後、このようなデジタル技術の応用はさらに広がっていくと考えられ、パラダイムシフトに対応することが求められる。一方で、情報ネットワークにおけるセキュリティといった留意すべき点もあるだろう。本シンポジウムでは、高齢者歯科にかかわるオンライン診療や評価の実際、ICTシステム・セキュリティに関する最新技術や注意点について4名の先生方にご講演いただきます。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・高齢者歯科におけるICTの最新情報を得ることができる。
- ・オンライン診療の実際を理解することができる。
- ・情報セキュリティに関する注意点を把握することができる。

座長：佐々木 誠 (岩手大学理工学部 システム創成工学科 バイオ・ロボティクス分野)
堀 一浩 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

演者：SY7-1 「XR技術を用いた介助歯磨きスキル訓練システム」
佐々木 誠 (岩手大学理工学部 システム創成工学科 バイオ・ロボティクス分野)

SY7-2 「モバイル機器を用いた咀嚼能率および舌苔付着度の画像解析」
大川 純平 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

SY7-3 「摂食嚥下障害に対するオンライン診療について」
原 豪志 (神奈川歯科大学 障害者歯科学分野)

SY7-4 「高齢者オンライン医療におけるセキュリティ上の注意点」
丸山 司郎 (新潟大学情報基盤センター)

SY8 シンポジウム8 (ガイドライン委員会)

「急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドライン」

〈指〉

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 16:20-17:40 第2会場

【シンポジウム趣旨】

急性期の脳卒中患者に対する口腔管理が重要であることは示されてきているが、全身疾患をもつ患者に対する歯科介入には都市伝説のような情報がまかり通っていることがある。したがって、実際の介入に対する標準化のもととなるエビデンスの現状を整理する必要がある。本シンポジウムでは、現在作成中の急性期脳卒中患者の口腔管理に関するガイドラインのうちいくつかのCQを紹介し、エビデンスがどこまで集積されているか、および今後どのようなエビデンスが必要かなどを考えてみたい。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・急性期脳卒中患者への口腔管理のあり方が理解できる。
- ・急性期脳卒中患者への更なる医科歯科連携の推進のための情報を得ることができる。

座長：戸原 玄 (東京医科歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション学分野)
堀 一浩 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

演者：SY8-1 「急性期脳卒中患者に対する早期からの口腔衛生管理は有益か？」
吉見 佳那子 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

SY8-2 「脳卒中急性期患者の口腔ケアの頻度や一回にかかる時間は、どの程度が望ましいか？」
山口 真広 (福岡歯科大学 高齢者歯科学分野)

SY8-3 「脳卒中急性期の抜歯は脳卒中の再発のリスクファクターか？」
大橋 伸英 (札幌医科大学医学部 衛生学講座/札幌医科大学医学部 口腔外科学講座)

SY8-4 「歯周疾患は、脳卒中発症と関連性があるか？」
水谷 慎介 (九州大学大学院歯学研究院附属OBT研究センター/九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野)

SY9 シンポジウム9 (スポンサードシンポジウム)

「咀嚼研究の最新像」

〈専〉

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 9:00-10:00 第1会場

【シンポジウム趣旨】

咀嚼は、動物が生きていくために欠かせない摂食機能の中でも重要な役割を果たしています。このような観点から、近年、咀嚼を口腔機能にとどめず、全身の健康や脳機能、嚥下機能との関連を焦点としたトランスレーショナルな研究が行われてきています。本シンポジウムでは、口腔生理学、摂食嚥下リハビリテーション学、歯科補綴学、高齢者歯科学といった多角的な視点で咀嚼機能に関わる研究内容をレビューし、3名の先生方から咀嚼と全身との関連を、最新の研究結果とともにわかりやすくご講演いただきます。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・咀嚼機能と全身との関連を理解することができる。
- ・口腔生理学、摂食嚥下リハビリテーション学、歯科補綴学、高齢者歯科学といった多角的な視点から咀嚼機能を考えることができる。
- ・咀嚼機能の評価、維持向上の重要性を理解することができる。

座長：井上 誠 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)
山村 健介 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生理学分野)

演者：SY9-1 「咀嚼嚥下のプロセスを生体記録と食塊物性から評価する」
真柄 仁 (新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部)

SY9-2 「咀嚼能力と全身健康 -咀嚼チェックガムを用いた咀嚼能力評価-」
濱 洋平 (東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野)

SY9-3 「咀嚼と脳機能 -たべることが脳にもたらす変化-」
長谷川 陽子 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

共催：株式会社ロツテ

SY10 シンポジウム10（在宅歯科医療委員会）

「機能改善を望めない高齢患者の歯科診療指針策定のためのケーススタディ」

〈指〉

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 10:10-11:30 第1会場

【シンポジウム趣旨】

従来は、歯科疾患の予防や咬合の維持、再構築は口腔機能を支え、QOLの維持や、生命予後をも延伸させると考えてきた。しかし、生命予後がある程度確定した時期においては、上記の取り組みは、意味を持たず、歯科疾患の発症をある程度受け入れざるを得ない時期が訪れる。また、歯科疾患が口腔機能や全身状態に重大な影響をしないうちに生命が尽きることが予想される場合には、歯科治療をしないことや、咬合の再構成をしないこともある。このような、機能改善を望めない時期に対する、歯科診療のガイドラインは存在しないが、諸家によって意見も分かれることと思われる。本シンポジウムでは、経験の豊富な4名の講師から、活動の経験をお話しいただいた上で、具体的なケースに関して、総合討論を行い、「機能改善を望めない高齢患者の歯科診療指針策定」につなげたいと思う。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・ 人生の最終段階における口腔内の状態を知る。
- ・ 機能改善を望めない高齢患者に対する歯科医療の目標を考える。

座長：佐藤 裕二（昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座）
小玉 剛（日本歯科医師会）

演者：SY10-1 花形 哲夫（花形歯科医院）
SY10-2 三木 次郎（三木歯科医院）
SY10-3 菊谷 武（日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック）
SY10-4 猪原 光（猪原歯科・リハビリテーション科）

SY11 シンポジウム11（特任委員会（病院歯科））

「高齢者を支える病院歯科の普及について語り合おう！」

〈指〉

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 14:10-16:00 第1会場

【シンポジウム趣旨】

高齢者に対応する病院歯科の普及について、ベテラン歯科医師と若手歯科医師でシンポジウムを行う。ベテランには、病院歯科という雇用を創出・拡充するために実践してきたこと、今後の展望・現在の問題点について提示していただき、若手には現在の病院歯科活動の実際と、病院歯科で勤務するのに必要な知識・技術について、病院歯科勤務希望の若手歯科医師の参考になるよう紹介いただく。これらの話を基に討論を実施し、現時点で病院歯科の普及を妨げていることや、今後の課題を明確化し、日本老年歯科医学会としての病院歯科に関するステートメントを作成したいと考えている。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・ 高齢者に対応する病院歯科について理解できる。
- ・ 病院歯科における医科歯科連携・地域医療連携について理解できる。

座長：大野 友久（浜松市リハビリテーション病院歯科）

演者：SY11-1 「市中病院と関連施設での病院歯科の展開」

岩佐 康行（原土井病院歯科／摂食・栄養支援部）

SY11-2 「大学病院と市中病院での病院歯科の展開」

曾我 賢彦（岡山大学病院 医療支援歯科治療部）

SY11-3 「市中病院と地域における病院歯科活動」

長谷 剛志（公立能登総合病院 歯科口腔外科）

SY11-4 「医学部歯科口腔外科での病院歯科活動」

岡本 美英子（藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座）

SY11-5 「市中病院で医師から求められる歯科医師になるために」

松村 香織（公立八女総合病院 歯科口腔外科）

SY12 シンポジウム12（支部・地域保健医療福祉委員会）

「地域包括ケアにおける高齢者栄養支援に歯科はどうかかわるか？」

〈指〉〈専〉

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 9:40-11:30 第2会場

【シンポジウム趣旨】

2014年に医療介護総合確保推進法が整備され、その中で地域包括ケアシステム構築が謳われた。2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進められている。本システムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが求められている。本シンポジウムでは、高齢者栄養支援に関して歯科との連携が重要視される中、その体制づくりなどを「地域包括ケア」をキーワードに地域特性などを踏まえ情報交換する。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・地域包括ケアについて理解が深まる。
- ・地域での高齢者栄養支援体制の在り方についての情報を得られる。
- ・地域特性を活かした歯科と高齢者栄養支援との連携について学ぶことができる。

座長：平野 浩彦（東京都健康長寿医療センター 歯科口腔外科）

糸田 昌隆（大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科／医療保健学部）

演者：SY12-1 「口腔保健センターと栄養ケアステーションとの連携」

高田 靖（公益社団法人 東京都豊島区歯科医師会）

SY12-2 「美味しいを地域で支えよう！「くりやま健口になっちゃうかい!?」の取り組み」

真井 睦子（日本赤十字社 栗山赤十字病院 医療技術部栄養課）

SY12-3 「地域高齢者の低栄養を防止せよ！

～歯科からはじまる”社会的処方”と”通いの場”へのかかわり方～」

丸岡 三紗（まんのう町国民健康保険造田歯科診療所）

SY13 シンポジウム13 (歯科衛生士関連委員会)

「歯科衛生士のリサーチマインド ～高齢者への根拠ある口腔健康管理の実践を目指して～」

〈DH〉

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 14:10-16:00 第2会場

【シンポジウム趣旨】

これからの歯科衛生士には、根拠ある口腔健康管理の実践のため、研究によりエビデンスを創出することが求められている。日々の臨床において生じた疑問を解決する視点、すなわち「リサーチマインド」を持つことが、最終的には対象者のQOLに寄与することとなる。しかし、一方で、歯科衛生士が研究を進める上では、研究の環境等の障壁が存在しているのも事実である。本シンポジウムでは、特に老年歯科医学に関連する分野で研究に取り組む歯科衛生士が、研究の視点、研究の意義と臨床への応用について紹介し、研究上の課題や目指すべき方向性を提言することによって、今後の歯科衛生士の研究活動の発展につなげたい。

【このシンポジウムに参加すると】

- ・歯科衛生士が研究に取り組む目的、社会的意義への理解が深まる。
- ・歯科衛生士が取り組む研究の具体像を理解できる。
- ・高齢者歯科保健の実践から生じた臨床的・クエスチョンを、リサーチ・クエスチョンに発展させる過程を理解できる。

座長：伊藤 加代子（新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科）

森下 志穂（明海大学保健医療学部 口腔保健学科）

演者：SY13-1 「エビデンスを活用する側から創出・発信する立場へ
—歯科衛生士が研究に取り組むために—」

小原 由紀（東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム）

SY13-2 「リサーチマインドを持つ歯科衛生士を目指して」

末永 智美（北海道医療大学病院／北海道医療大学在宅歯科診療所）

SY13-3 「歯科衛生研究が「伝わる」一言になる！地域での実践例」

三好 早苗（広島大学大学院医系科学研究科 公衆口腔保健学研究室）

SY13-4 「私が目指す研究との向き合い方 —気づき、学び、そしてつながり—」

中山 良子（岡山市立市民病院 診療技術部 リハビリテーション技術科）

共催セミナー

LS1 ランチョンセミナー1

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 12:30-13:30 第1会場

「咀嚼によるメタボ予防とオーラルフレイル・フレイル予防」

座長：増田 裕次 (松本歯科大学総合歯科医学研究所 顎口腔機能制御学部門)

演者：LS1-1 松尾 浩一郎 (東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野)

LS1-2 堀 一浩 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

共催：シャープ株式会社, 株式会社フードケア, 東京医科歯科大学JST-SICORP(JPMJSC1813)

LS2 ランチョンセミナー2

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 12:30-13:10 第2会場

「超高齢社会におけるS-PRGフィラー含有歯科材料への期待」

演者：猪越 正直 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野)

共催：株式会社松風

LS3 ランチョンセミナー3

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 12:30-13:30 第3会場

「サクサク！パリパリ！もぐもぐ！『食べる』豊かさと生きる質」

座長：上田 貴之 (東京歯科大学 老年歯科補綴学講座)

演者：長谷 剛志 (公立能登総合病院 歯科口腔外科)

共催：株式会社クリニコ

LS4 ランチョンセミナー4

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 12:30-13:30 第4会場

「新しい咬合力計測システムについて」

座長：池邊 一典 (大阪大学大学院歯学研究科 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野)

演者：平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター病院歯科口腔外科, 研究所 自立促進と精神保健研究チーム)

共催：住友理工株式会社

LS5 ランチョンセミナー5

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 13:00-14:00 第1会場

「健康長寿 鍵は“食力”～オーラルフレイル予防の狙い～」

座長：平野 浩彦 (東京都健康長寿医療センター病院 歯科口腔外科)

演者：飯島 勝矢 (東京大学 高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター)

共催：サンスター株式会社

LS6 ランチョンセミナー6

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 13:00-13:40 第2会場

「歯科衛生士と歯科医師、薬学研究者がコラボした新製品開発秘話
～新型コロナとドライマウス対策で偶然発明した革新的な口腔ケア用品～」

座長：野原 幹司 (大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室)

演者：阪井 丘芳 (大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室)

共催：アース製薬株式会社

LS7 ランチョンセミナー7

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 13:00-14:00 第3会場

「咀嚼を測る・鍛える：グミゼリーの活用法とその効果」

座長：木戸 寿明 (新潟県歯科医師会)

演者：LS7-1 「臨床で咀嚼能力測定をどう活用するか？」

村上 和裕 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野)

LS7-2 「咀嚼能力と全身の健康との関わり」

高阪 貴之 (大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野)

共催：UHA味覚糖株式会社

SWS スウィーツセミナー

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 14:50-15:50 第4会場

「義歯安定剤の選択方法と患者さんへの説明の仕方のポイント」

座長：櫻井 薫 (こばやし歯科クリニック)

演者：上田 貴之 (東京歯科大学 老年歯科補綴学講座)

共催：グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社

Meet the President：理事長としゃべり場 多職種会員との交流会

「高齢者のために老年歯科は多職種とどのように連携すればいいのか？」

LIVE配信(TwitCasting) 6月12日(日) 10:40-11:30 現地聴講不可

【要旨】

日本老年歯科医学会は、他の学会と比較し、多職種の会員が多く、高齢者のために連携しながら貢献する気持ちが高い学会です。

前回の学術大会で好評を博した広報委員会による「しゃべり場：“Meet the President”」今年も、理事長と多職種の皆さまがオンラインで日曜日の朝、気軽に意見を交わします。

モーニングコーヒーなどを片手に皆さんによる、しゃべり場をお楽しみください。

進行：貴島 真佐子 (広報委員会委員)

参加者：水口 俊介 (理事長)・小野 高裕 (学術大会大会長)・多職種の皆さま

課題口演1

地域包括ケアシステム

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 8:50-10:10 第4会場

課題1-1 地域包括ケア病床における栄養と歯科の連携のカタチ ～食形態と栄養状態、身体機能、転帰の関連～

○澤 幸子
公仁会鹿島病院診療部栄養課

課題1-2 急性期病院NST対象患者に対する多職種連携による口腔管理の効果

○鈴木 啓之¹⁾、古屋 純一^{2,3)}、中川 量晴³⁾、中根 綾子³⁾、吉見 佳那子³⁾、日高 玲奈⁴⁾、戸原 玄³⁾、佐藤 裕二²⁾、守澤 正幸⁵⁾、水口 俊介¹⁾
¹⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野、²⁾昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座、³⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、⁴⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 地域・福祉口腔機能管理学分野、⁵⁾もりざわ歯科・矯正歯科

課題1-3 無歯科医地区における在住高齢者の歯科受診に関する実態調査

○南 ひかる¹⁾、花形 哲夫⁴⁾、笠井 隆司⁴⁾、山田 幸^{1,2)}、田中 公美^{1,2)}、菊谷 武^{1,2,3)}
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科、³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学、⁴⁾山梨県歯科医師会

課題1-4 オーラルフレイルと後期高齢者の医療費との関連

○新井 絵理¹⁾、渡邊 裕¹⁾、中川 紗百合¹⁾、小原 由紀²⁾、岩崎 正則²⁾、平野 浩彦²⁾、池邊 一典³⁾、小野 高裕⁴⁾、飯島 勝矢⁵⁾、足立 融⁶⁾、渡部 隆夫⁶⁾、山崎 裕¹⁾
¹⁾北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室、²⁾地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター、³⁾大阪大学大学院歯学研究科 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野、⁴⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野、⁵⁾東京大学 高齢社会総合研究機構、⁶⁾一般社団法人 鳥取県歯科医師会

課題1-5 カムカム健康プログラムによるオーラルフレイル予防効果

ー長野県シニア大学松本・大北学部での検証ー

増田 裕次¹⁾、○松尾 浩一郎²⁾、仲座 海希³⁾、金澤 学⁴⁾、糸田 昌隆⁵⁾、小川 康一⁶⁾、鈴木 健嗣⁷⁾、田中 友規⁸⁾、飯島 勝矢⁸⁾
¹⁾松本歯科大学総合歯科医学研究所、²⁾東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野、³⁾松本歯科大学大学院歯学独立研究科、⁴⁾東京医科歯科大学大学院 口腔デジタルプロセス学分野、⁵⁾大阪歯科大学医療保健学部 口腔保健学科、⁶⁾株式会社フードケア トータルケア事業部、⁷⁾筑波大学 システム情報系、⁸⁾東京大学 高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター

課題口演2

口腔機能低下症

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 10:30-11:50 第4会場

課題2-1 地域在住高齢者における咀嚼機能、舌運動機能と身体的プレフレイルとの関連について：糸島フレイル研究

○谷 明日香¹⁾、水谷 慎介^{1,2)}、奥 菜央理¹⁾、伊與田 清美¹⁾、井上 良介¹⁾、岸本 裕歩³⁾、柏崎 晴彦¹⁾
¹⁾九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野、²⁾九州大学大学院歯学研究院附属OBT研究センター、³⁾九州大学基幹教育院自然科学理論系部門

課題2-2

舌超音波画像の輝度は、身体的フレイルと関係する

- 田上 義弘、藤本 けい子、水頭 英樹、岸本 卓大、岩脇 有軌、後藤 崇晴、渡邊 恵、永尾 寛、市川 哲雄
徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野

課題2-3

当院外来通院患者に対する口腔機能低下症の評価および管理指導の検討

- 小貫 和佳奈^{1,2)}、真柄 仁²⁾、伊藤 加代子³⁾、辻村 恭憲¹⁾、井上 誠^{1,2,3)}
¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
²⁾新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部、³⁾新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科

課題2-4

発話音声解析による高齢者の口腔機能推定の可能性の検討

- 加藤 陽子¹⁾、中嶋 絢子³⁾、苅安 誠^{4,5)}、菊谷 武^{1,2)}
¹⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学、
²⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、³⁾パナソニック株式会社エレクトリックワークス社、
⁴⁾ヒト・コミュニケーション科学ラボ、⁵⁾潤和リハビリテーション診療研究所

課題2-5

口腔機能低下症診断項目と摂食嚥下障害、フレイル、サルコペニアとの関連

- 高橋 賢晃¹⁾、菊谷 武^{1,2)}、戸原 雄¹⁾、保母 妃美子¹⁾、磯田 友子¹⁾、古屋 裕康¹⁾、仲澤 裕次郎¹⁾、田中 公美¹⁾、宮下 大志¹⁾、加藤 陽子²⁾、田村 文誉¹⁾
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、
²⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学

一般口演 1

実態調査

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 8:50-9:50 第3会場

座長：會田 英紀（北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系高齢者・有病者歯科学分野）

01-1

回復期リハビリテーション病院入院患者の口腔健康管理ニーズと生活機能との関連

- 原 隆蔵¹⁾、古屋 純一¹⁾、佐藤 裕二¹⁾、桑澤 実希¹⁾、畑中 幸子¹⁾、向井 友子¹⁾、戸田山 直輝¹⁾、赤穂 和樹¹⁾、川手 信行²⁾、弘中 祥司³⁾
¹⁾昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座、²⁾昭和大学医学部リハビリテーション医学講座、
³⁾昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門

01-2

昭和大学病院 歯科・歯科口腔外科における周術期等口腔機能管理の現状と課題

- 山口 麻子^{1,2)}、柴田 由美^{1,3)}、内海 明美⁴⁾、弘中 祥司⁴⁾
¹⁾昭和大学病院 歯科・歯科口腔外科、
²⁾昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 地域連携歯科学部門、
³⁾昭和大学大学院保健医療学研究科、⁴⁾昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門

01-3

歯科診療所通院患者における「口腔機能低下症」と「食事」についての実態調査（第2報）

- 廣岡 咲^{1,2)}、井尻 吉信^{1,2)}、佐々木 陽花²⁾、奥田 宗義³⁾、小野 一行⁴⁾
¹⁾大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科 人間栄養学専攻 臨床栄養学研究室、
²⁾大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 臨床栄養学研究室、³⁾奥田歯科診療所、
⁴⁾医療法人栄知会 小野歯科医院

01-4

医療療養・介護医療院における口腔機能低下症を有する非経口摂取粘膜処置患者の転帰についての調査

- 中島 正人¹⁾、原田 真澄²⁾、熊谷 さおり²⁾、福田 安理¹⁾、牧野 路子¹⁾、森田 浩光¹⁾、阪口 英夫³⁾
¹⁾福岡歯科大学総合歯科学講座 訪問歯科センター、²⁾医療法人永寿会シーサイド病院、
³⁾医療法人永寿会陵北病院

- 01-5 **ターミナルケアと歯科医療についてのDVD教材を用いた啓発**
○小向井 英記^{1,2,3)}、今井 裕子²⁾、東浦 正也^{1,2)}、中嶋 千恵²⁾、福辻 智^{1,2)}、溝上 裕久¹⁾、
平山 隆浩¹⁾、高橋 一也³⁾
¹⁾一般社団法人 奈良県歯科医師会、²⁾医療法人 小向井歯科クリニック、³⁾大阪歯科大学高齢者歯科学講座

- 01-6 **歯科用局所麻酔薬の効果、使い分け、偶発症に関するアンケート調査**
○北川 栄二
JR札幌病院歯科口腔外科

一般口演2

全身管理・全身疾患

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 10:00-11:00 第3会場

座長：柏崎 晴彦（九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野）

- 02-1 **歯肉の自然出血からマクログロブリン血症の診断に至った症例**
○大岩 大祐、飯田 彰、福島 和昭、石田 義幸、小野 智史
日之出歯科真駒内診療所
- 02-2 **薬剤性開咬と思われた、うつ病患者の一例**
○梅崎 陽二郎、江頭 留依、山口 真広、内藤 徹
福岡歯科大学総合歯科学講座 高齢者歯科学分野
- 02-3 **高齢者に対して当院で実施した静脈内鎮静下歯科治療**
○旭 吉直^{1,2)}、宮本 順美^{1,2)}、杉本 有加²⁾、大道 士郎^{1,2)}
¹⁾社会医療法人大道会森之宮病院 歯科診療部、²⁾社会医療法人大道会ボバース記念病院 歯科診療部
- 02-4 **歯肉出血を契機に再生不良貧血が診断された1例**
○清水 梓¹⁾、森 美由紀¹⁾、河合 絢¹⁾、齊藤 美香¹⁾、大鶴 洋^{1,2)}、平野 浩彦¹⁾
¹⁾東京都健康長寿医療センター、²⁾東京都
- 02-5 **パーキンソン病が口腔衛生管理に及ぼす影響について**
○梅田 愛里¹⁾、溝江 千花¹⁾、岩下 由樹²⁾、芥川 礼奈²⁾、道津 友里子²⁾、梅本 丈二²⁾
¹⁾福岡大学病院 歯科口腔外科、²⁾福岡大学病院 摂食嚥下センター
- 02-6 **コロナ禍での歯科介入頻度の変化が施設入居者の病院搬送件数に及ぼす影響**
○立松 正志
クリニックサンセール清里

一般口演3

症例・施設

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 11:10-12:10 第3会場

座長：中島 純子（東京歯科大学 オーラルメディシン・病院歯科学講座）

- 03-1 **中咽頭癌術後再発による疼痛に対し下顎孔アプローチによる神経ブロックが効奏した1例**
○臼淵 公敏
宮城県立がんセンター 歯科

- 03-2 **上顎総義歯の新製後に口蓋に生じた乳頭状唾液腺腺腫の1例**
○栗原 智尋、加藤 禎彬、星野 照秀、片倉 朗
東京歯科大学 口腔病態外科学講座
- 03-3 **通院困難な高齢患者の筋筋膜痛に対して「医療アプリ」を活用した理学療法が有効であった1例**
○中山 詩織、臼田 頌、西山 留美子、中川 種昭、堀江 伸行
慶應義塾大学病院歯科口腔外科
- 03-4 **ネオナイシン-e配合口腔用ジェルによる口腔衛生管理で口腔カンジダ症が改善した筋萎縮性側索硬化症の一例**
○橋詰 桃代、野本 亜希子、波多野 真智子、大野 友久
浜松市リハビリテーション病院
- 03-5 **COVID-19感染後に経口摂取困難となり摂食嚥下リハビリテーションを実施した症例**
○石川 唯¹⁾、黒田 直希¹⁾、佐藤 志穂¹⁾、市川 陽子¹⁾、北詰 栄里^{2,3)}、菊谷 武^{1,4)}
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾日本医科大学武蔵小杉病院 歯科、
³⁾日本歯科大学附属病院 口腔外科、⁴⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学
- 03-6 **超音波診断装置を用いた舌癌頸部郭清術後患者の嚥下関連筋の筋量の評価の経時的変化**
○貴島 真佐子^{1,2,4)}、今井 美季子²⁾、柏木 宏介³⁾、糸田 昌隆^{2,4)}
¹⁾社会医療法人若弘会 わかくさ竜岡リハビリテーション病院、
²⁾大阪歯科大学附属病院 口腔リハビリテーション科、³⁾大阪歯科大学 有歯補綴咬合学講座、
⁴⁾大阪歯科大学医療保健学部 口腔保健学科

一般口演4

連携医療・地域医療/介護・介護予防

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 14:50-15:50 第3会場

座長：石田 瞭（東京歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション研究室）

- 04-1 **摂食機能障害患者への急性期病院から在宅診療へのシームレスな介入へ向けて**
○中尾 幸恵¹⁾、谷口 裕重²⁾、大塚 あつ子²⁾、浅野 一信³⁾、中澤 悠里¹⁾、近石 壮登¹⁾、
近石 登喜雄⁴⁾
¹⁾近石病院 歯科・口腔外科、²⁾朝日大学歯学部 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
³⁾朝日大学病院 栄養科、⁴⁾近石病院 外科
- 04-2 **在宅医科診療所との医科歯科連携の推進にむけた取り組みの活動報告**
○齋藤 貴之
ごはんがたべたい歯科クリニック
- 04-3 **郡市区歯科医師会と連携した訪問診療下での嚥下機能評価**
○稲川 元明¹⁾、倉持 真理子¹⁾、木村 将典¹⁾、薬師寺 孝¹⁾、村川 正紀²⁾、鎌田 政善³⁾
¹⁾高崎総合医療センター 歯科口腔外科、²⁾むらかわ歯科、³⁾とちはら歯科
- 04-4 **骨吸収抑制薬を使用している離島在住高齢患者の抜歯を離島医師と医科歯科連携した3症例**
○寺本 祐二¹⁾、久保 桐子¹⁾、中井 久²⁾
¹⁾寺本歯科医院、²⁾中井歯科医院

- 04-5 地域在住高齢者における認知機能低下と口腔機能およびソーシャル・キャピタルとの関連
○竹内 倫子¹⁾、澤田 ななみ²⁾、鷺尾 憲文³⁾、澤田 弘一⁴⁾、江國 大輔⁵⁾、森田 学⁵⁾
1) 岡山大学病院歯科・予防歯科部門、2) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科予防歯科学分野、
3) 鏡野町国民健康保険富歯科診療所、4) 鏡野町国民健康保険上齋原歯科診療所、
5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域予防歯科学分野

- 04-6 経口維持加算算定対象者のMNA[®]-SFによる栄養評価と口腔状態、摂食嚥下機能との関連性
○西岡 愛梨
大阪市立大学大学院 生活科学研究科

一般口演5

加齢変化・基礎研究1

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 16:00-16:40 第3会場

座長：井上 誠 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野)

- 05-1 三叉神経中脳路核神経細胞の加齢及び神経変性によるアミロイドβオリゴマーの拡散について
○後藤 哲哉
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 歯科機能形態学分野
- 05-2 嚥下障害患者が使用するとろみ剤が血糖値や消化管ホルモンに与える影響
ーラット遺伝子の発現量解析ー
○長澤 祐季、中川 量晴、吉見 佳那子、内田 有俊、吉澤 彰、玉井 斗萌、山口 浩平、中根 綾子
東京医科歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 05-3 嚥下関連筋群の疲労評価に関する基礎的検討
玉田 泰嗣^{1,2)}、○高橋 陽助^{1,2,3)}、横浜 裕太⁴⁾、佐々木 誠⁵⁾、鮎瀬 卓郎^{2,3)}
1) 長崎大学病院 摂食嚥下リハビリテーションセンター、2) 長崎大学病院 特殊歯科総合治療部、
3) 長崎大学病院 麻酔生体管理科、4) 岩手大学大学院総合科学研究科 バイオ・ロボティクス分野、
5) 岩手大学理工学部 システム創成工学科
- 05-4 頸部へのキネシオテーピングが嚥下運動における筋活動に及ぼす影響
○高橋 陽助^{1,2,3)}、玉田 泰嗣^{1,2)}、横浜 裕太⁴⁾、佐々木 誠⁵⁾、鮎瀬 卓郎^{2,3)}
1) 長崎大学病院摂食嚥下リハビリテーションセンター、2) 長崎大学病院特殊歯科総合治療部、
3) 長崎大学病院麻酔生体管理科、4) 岩手大学総合科学研究科 バイオ・ロボティクス分野、
5) 岩手大学理工学部 システム創成工学科

一般口演6

加齢変化・基礎研究2

現地 + LIVE配信 6月11日(土) 16:50-17:40 第3会場

座長：梅本 丈二 (福岡大学病院摂食嚥下センター)

- 06-1 高齢者の日常における嚥下頻度と嚥下関連筋の廃用の関連
○川道 春奈¹⁾、野原 幹司¹⁾、尾花 綾²⁾、田中 信和¹⁾、阪井 丘芳¹⁾
1) 大阪大学大学院歯学研究科 高次脳口腔機能学講座 顎口腔機能治療学教室、
2) 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部

- 06-2 **近赤外蛍光検査システムを応用した新しい嚥下機能評価に関する研究**
 ○齋木 章乃、吉見 佳那子、中川 量晴、長澤 祐季、吉澤 彰、山田 大志、中根 綾子、山口 浩平、戸原 玄
 東京医科歯科大学医歯学総合研究科 医歯学専攻老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 06-3 **健常高齢者の水嚥下時舌運動**
 ○兒玉 匠平、佐藤 理加子、大川 純平、堀 一浩、小野 高裕
 新潟大学包括歯科補綴学分野
- 06-4 **固形食品摂取時の食塊形成過程における舌骨上筋群の機能的役割の検討**
 ○笹 杏奈、真柄 仁、辻村 恭憲、井上 誠
 新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 06-5 **咀嚼の評価法を再考する**
 ○井上 誠^{1,2,3)}、辻村 恭憲¹⁾、真柄 仁²⁾、伊藤 加代子³⁾、高橋 肇⁴⁾、竹井 亮⁴⁾、高田 夏佳⁵⁾
¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
²⁾新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部、³⁾新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科、
⁴⁾亀田製菓株式会社 お米総合研究所 シーズ開発チーム、⁵⁾一正蒲鉾株式会社 技術研究部技術研究課

一般口演 7

口腔機能 1

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 9:00-9:30 第3会場

座長：吉川 峰加（広島大学大学院医系科学研究科 先端歯科補綴学）

- 07-1 **新型コロナウイルス感染症の蔓延が舌口唇運動機能に及ぼす影響
 –コロナ前後における比較について–**
 ○内田 淑喜、佐藤 裕二、古屋 純一、七田 俊晴、大澤 淡紅子、畑中 幸子、平良 仁美、田上 理沙子
 昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座
- 07-2 **口腔機能と歯周病菌PCR検査の関連**
 ○内堀 典保、梶村 豊彦、渡邊 俊之、浅井 章夫、山中 一男、中村 剛久、竹内 克豊、森 幹太、加藤 正美、中根 敏盛、岡井 誠、真田 裕三、富田 健嗣、外山 敦史、武藤 直広
 一般社団法人愛知県歯科医師会
- 07-3 **統合失調症患者における口腔環境の実態調査**
 ○松原 ちあき^{1,2)}、今田 良子³⁾、山口 浩平³⁾、中川 量晴³⁾、吉見 佳那子³⁾、中根 綾子³⁾、日高 玲奈⁴⁾、古屋 純一^{5,3)}、坂東 誉子⁶⁾、日下 輝雄^{6,7,8)}、戸原 玄³⁾
¹⁾静岡県立大学短期大学部 歯科衛生学科、
²⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野、
³⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
⁴⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 地域・福祉口腔機能管理学分野、
⁵⁾昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座、⁶⁾医療法人社団東京愛成会 高月病院、
⁷⁾経済産業省大臣官房会計課厚生企画室、⁸⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御分野

一般口演8

口腔機能2

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 9:35-10:15 第3会場

座長：吉田 光由 (藤田医科大学医学部 歯科口腔外科学講座)

- 08-1 自立支援型デイサービス利用者の日常生活自立度が、口腔機能向上プログラムの効果に及ぼす影響
○石田 晃裕¹⁾、堀部 耕広¹⁾、飯干 由茉²⁾、上田 貴之¹⁾
¹⁾東京歯科大学 老年歯科補綴学講座、²⁾東京歯科大学 水道橋病院 歯科衛生士部
- 08-2 介護老人福祉施設入所者におけるOAGによる機能障害分類とオーラルディアドコキネシス評価値との関係
○山中 大寛¹⁾、山口 摂崇¹⁾、武田 佳大¹⁾、村松 真澄²⁾、三浦 宏子³⁾、越智 守生¹⁾
¹⁾北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野、
²⁾札幌市立大学 看護学部、³⁾北海道医療大学歯学部 口腔構造・機能発育学系保健衛生学分野
- 08-3 口腔機能低下症患者に対する1.5か月間の口腔機能管理の効果
○堀 綾夏、堀部 耕広、竜 正大、上田 貴之
東京歯科大学 水道橋病院 老年歯科補綴学講座
- 08-4 地域在住高齢者における心理的フレイルと咬合力との関連の検討
○明間 すずな、豆野 智昭、高橋 利士、八田 昂大、福武 元良、西村 優一、室谷 有紀、萩野 弘将、辻岡 義崇、三原 佑介、和田 誠大、池邊 一典
大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野

一般口演9

口腔機能3

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 14:10-14:40 第3会場

座長：田中 彰 (日本歯科大学新潟生命歯学部 口腔外科学講座)

- 09-1 当院における高齢者の顎骨区域切除における手術工夫
○中島 世市郎、中野 旬之、小越 菜保子、鈴木 慶、植野 高章
大阪医科薬科大学医学部 口腔外科学教室
- 09-2 大腿骨骨折術後高齢者の栄養状態、術後ADL、口腔・嚥下機能と術後肺炎の関連因子
○重本 心平¹⁾、堀 一浩²⁾、大溝 裕史³⁾、大川 純平²⁾、小野 高裕²⁾、宮島 久¹⁾
¹⁾会津中央病院 歯科口腔外科、²⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野、
³⁾会津中央病院 歯科麻酔科
- 09-3 急性期病院入院患者における経口摂取再開と口腔機能の関連性の検討
○鈴木 美紅¹⁾、中島 純子²⁾、酒井 克彦²⁾、財津 愛¹⁾、青木 理佐¹⁾、大屋 朋子¹⁾、小松 万純²⁾、本田 健太郎²⁾、野村 武史³⁾、松浦 信幸²⁾
¹⁾東京歯科大学 市川総合病院 コ・デンタル部、²⁾東京歯科大学 オーラルメディシン・病院歯科学講座、
³⁾東京歯科大学 口腔腫瘍外科学講座

一般口演10

口腔機能4

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 14:45-15:25 第3会場

座長：津賀 一弘 (広島大学大学院医系科学研究科 先端歯科補綴学)

- 010-1 **2種類の口唇閉鎖力測定器による口唇閉鎖力の比較と関連因子の検討**
○中島 純子¹⁾、酒井 克彦¹⁾、鈴木 美紅²⁾、財津 愛²⁾、青木 理佐²⁾、大屋 朋子²⁾、小松 万純¹⁾、
本田 健太郎¹⁾、野村 武史³⁾、松浦 信幸¹⁾
¹⁾東京歯科大学 オーラルメディシン・病院歯科学講座、²⁾東京歯科大学 市川総合病院 コ・デンタル部、
³⁾東京歯科大学 口腔腫瘍外科学講座
- 010-2 **頭部単純CT所見と咳テストの関連性**
○村瀬 玲奈、中根 綾子、原 良子、中川 量晴、山口 浩平、吉見 佳那子、戸原 玄
東京医科歯科大学歯学部大学院 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 010-3 **口腔乾燥症用義歯安定剤が実験用口蓋床の維持力に及ぼす影響**
○山根 邦仁、佐藤 裕二、古屋 純一、下平 修、七田 俊晴、北川 昇、池村 直也、角田 拓哉
昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座
- 010-4 **歌唱中の音声・画像からの構音・嚥下機能の分類**
○平井 雄太¹⁾、耿 世嫻¹⁾、柳田 陵介²⁾、山田 大志²⁾、小野寺 宏¹⁾、戸原 玄²⁾、矢谷 浩司¹⁾
¹⁾東京大学 工学系研究科、²⁾東京医科歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション学分野

一般口演11

口腔機能5

現地 + LIVE配信 6月12日(日) 15:30-16:00 第3会場

座長：皆木 省吾 (岡山大学 学術研究院医歯薬学域 口腔・顎・顔面機能再生制御学講座 咬合・有床義歯補綴学分野)

- 011-1 **口腔機能低下は高齢者の咀嚼時間を延長する**
○太田 緑¹⁾、西宮 文香¹⁾、飯干 由茉²⁾、櫻井 薫¹⁾、上田 貴之¹⁾
¹⁾東京歯科大学 老年歯科補綴学講座、²⁾東京歯科大学 水道橋病院 歯科衛生士部
- 011-2 **顎運動モーションキャプチャを用いた咀嚼能力評価法**
○今岡 正晃、奥野 健太郎、小淵 隆一郎、井上 太郎、高橋 一也
大阪歯科大学 高齢者歯科学講座
- 011-3 **唾液分泌抑制がもたらす固形食品摂取時の咀嚼嚥下運動への影響**
○落合 勇人¹⁾、小貫 和佳奈¹⁾、高田 夏佳²⁾、伊藤 加代子¹⁾、真柄 仁¹⁾、辻村 恭憲¹⁾、井上 誠¹⁾
¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
²⁾一正蒲鉾株式会社 技術研究部技術研究課

優秀ポスター

一般部門

現地開催 6月11日(土) 15:00-16:00 2F コンサートホールホワイトエ

優秀P一般-1 介護老人福祉施設入所者の肺炎発症にOral Assessment Guidelは説明変数になりうるか。

○山口 摂崇¹⁾、村松 真澄²⁾、山中 大寛¹⁾、武田 佳大¹⁾、越智 守生¹⁾

¹⁾北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野、

²⁾札幌市立大学 看護学部

優秀P一般-2 改良された口腔湿潤計の多施設共同研究による検者内信頼性の検討

○高野 智史¹⁾、石田 晃裕¹⁾、中根 綾子²⁾、戸原 玄²⁾、渡邊 裕³⁾、山崎 裕³⁾、金澤 学⁴⁾、水口 俊介⁵⁾、上田 貴之¹⁾

¹⁾東京歯科大学 老年歯科補綴学講座、

²⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食・嚥下リハビリテーション学分野、

³⁾北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室、

⁴⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医歯理工保健学専攻 口腔デジタルプロセス学分野、

⁵⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野

優秀P一般-3 脳卒中急性期から回復期にかけての継続的歯科介入による口腔環境の変化

—OHAT-Jを用いた検討—

○坂井 鮎^{1,2)}、関本 愉^{3,4,5)}、松尾 浩一郎⁵⁾

¹⁾藤田医科大学病院 歯科・口腔外科、²⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学専攻、

³⁾医療法人宝生会 PL病院 歯科、⁴⁾藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座、

⁵⁾東京医科歯科大学大学院地域・福祉口腔機能管理学分野

優秀P一般-4 COVID-19感染拡大下での介護保険施設入所高齢者に対する口腔健康管理と食形態との関連

○稲本 香織¹⁾、阿部 貴恵¹⁾、渡邊 裕^{1,2)}、山崎 裕¹⁾、小原 由紀²⁾、岩崎 正則²⁾、平野 浩彦²⁾、恒石 美登里³⁾、小玉 剛⁴⁾、吉田 光由⁵⁾、水口 俊介⁶⁾

¹⁾北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室、

²⁾東京都健康長寿医療センター 研究所、³⁾日本歯科総合研究機構、⁴⁾日本歯科医師会、

⁵⁾藤田医科大学歯科口腔外科学講座、⁶⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野

優秀P一般-5 在宅療養高齢者における歯科訪問診療継続可否の予測因子の検討

○田中 公美^{1,2)}、菊谷 武^{1,3)}、高橋 賢晃^{1,2)}、佐藤 志穂¹⁾、市川 陽子^{1,2)}、田中 祐子¹⁾、富田 浩子¹⁾、田村 文誉^{1,2)}

¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科、

³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究院 臨床口腔機能学

地域歯科医療部門

現地開催 6月11日(土) 15:00-16:00 2F コンサートホールホワイトエ

優秀P地域-1 歯科的主訴の無い患者における口腔機能低下とサルコペニアの関連：横断研究

○白波瀬 龍一^{1,2)}、渡邊 裕²⁾、斎藤 徹¹⁾、砂川 裕亮^{1,2)}、松下 祐也^{1,2)}、山崎 裕²⁾

¹⁾医療法人社団秀和会つがやす歯科医院、

²⁾北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室

優秀P地域-2 東京都内某区で実施した後期高齢者歯科健診から見えてきたもの

○鈴木 治仁²⁾、小野寺 哲夫³⁾、右田 大三彦²⁾、古川 潤一郎³⁾、和栗 範幸²⁾、河森 一賢³⁾、鈴木 淳²⁾、大木 研一³⁾、福内 恵子⁴⁾、河上 清香⁵⁾、飯島 勝矢⁶⁾、菊谷 武¹⁾

¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾品川区荏原歯科医師会、³⁾品川区品川歯科医師会、

⁴⁾品川区健康推進部、⁵⁾品川区保健所品川保健センター、

⁶⁾東京大学 高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター

優秀P地域-3 後期高齢者における咀嚼能力と栄養状態の関係に調理の実践が与える影響について
 ○富永 一道¹⁾、齋藤 寿章²⁾、井上 幸夫²⁾、西 一也¹⁾、清水 潤¹⁾
¹⁾一般社団法人島根県歯科医師会地域福祉部委員会(委員長 清水潤)、²⁾一般社団法人島根県歯科医師会

優秀P地域-4 口腔機能向上訓練方法として歯磨き前の含嗽は有効か？ -効果的な含嗽方法の検討-
 ○朝田 和夫¹⁾、遠藤 眞美²⁾、呉 明憲¹⁾、朝田 真理¹⁾、竹川 ひとみ¹⁾、長野 雅一¹⁾、
 野本 たかと²⁾
¹⁾あさだ歯科口腔クリニック、²⁾日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座

優秀P地域-5 リハビリテーション病院と地域歯科診療所との連携システム構築と実態
 ○野本 亜希子^{1,2)}、才川 隆弘³⁾、橋詰 桃代⁴⁾、波多野 真智子⁴⁾、大野 友久^{1,2)}
¹⁾浜松市リハビリテーション病院 歯科、
²⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯科学専攻 老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
³⁾浜松市歯科医師会、⁴⁾浜松市リハビリテーション病院 リハビリテーション部

歯科衛生士部門

現地開催 6月11日(土) 15:00-16:00 2F コンサートホールホワイエ

優秀P衛生-1 患者のモチベーション向上を中心とした歯科衛生士のアプローチが口腔機能管理の継続につながった症例

○飯干 由菜¹⁾、竜 正大²⁾、山下 秀一郎³⁾、上田 貴之²⁾
¹⁾東京歯科大学水道橋病院歯科衛生士部、²⁾東京歯科大学 老年歯科補綴学講座、
³⁾東京歯科大学 パーシャルデンチャー補綴学講座

優秀P衛生-2 高齢舌癌患者の周術期口腔機能管理にがん患者の口腔保健に関わる自己効力感尺度(OSEC)を活用した一例

○田中 紘子¹⁾、安藤 睦美¹⁾、蟹江 仁美¹⁾、黒田 茉奈²⁾、龍田 泉希²⁾、関本 愉³⁾、岡本 美英子²⁾、
 金森 大輔⁴⁾、吉田 光由²⁾
¹⁾藤田医科大学病院 歯科口腔外科、²⁾藤田医科大学 医学部 歯科・口腔外科学講座、
³⁾医療法人宝生会 PL病院 歯科、⁴⁾藤田医科大学 医学部 七栗記念病院 歯科

優秀P衛生-3 ICTを活用した地域の医療・介護連携における歯科訪問診療の経験

○馬場 めぐみ¹⁾、室田 弘二¹⁾、橋本 みゆき²⁾、長尾 由美子³⁾、松原 利江子¹⁾、類家 春菜¹⁾、
 先川 信³⁾、寺尾 導子²⁾
¹⁾医療法人臨生会 名寄歯科医院、²⁾医療法人臨生会 吉田歯科分院、
³⁾医療法人臨生会 吉田病院歯科口腔外科

優秀P衛生-4 歯科衛生士の病棟ラウンドにより、造血幹細胞移植を受ける高齢患者の口腔健康管理を早期から開始できた症例

○高澤 理奈、原田 枝里、服部 馨、久野 彰子
 日本医科大学付属病院 口腔科

優秀P衛生-5 急性期病院から在宅診療へのシームレスな介入 ～歯科衛生士による連携～

○木村 菜摘¹⁾、谷口 裕重²⁾、井筒 梢会³⁾、大塚 あつ子²⁾、中尾 幸恵^{2,3)}、中澤 悠里^{2,3)}、
 近石 壮登^{2,3)}、近石 登喜雄⁴⁾
¹⁾朝日大学病院 歯科衛生部、²⁾朝日大学歯学部 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
³⁾医療法人社団登豊会近石病院 歯科・口腔外科、⁴⁾医療法人社団登豊会近石病院 外科

介護・介護予防

オンデマンド

- P1-1 **在宅療養者の口腔状態はキーパーソンの介護負担感に関連するのか：
混合研究法を用いた検討**
○岸 さやか^{1,2)}、小宮山 貴将¹⁾、岡橋 美奈子²⁾、阿部 吏芳²⁾、板橋 志保^{2,3)}、遠藤 千恵^{2,3)}、
成田 憲司^{2,3)}、小菅 玲³⁾、服部 佳功¹⁾
¹⁾東北大学大学院歯学研究科 加齢歯科学分野、
²⁾一般社団法人 仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所、
³⁾一般社団法人 仙台歯科医師会
- P1-2 **歯科訪問診療患者における低栄養と関連する口腔保健指標の検討**
○福山 完^{1,2)}、小宮山 貴将¹⁾、服部 佳功¹⁾
¹⁾東北大学大学院歯学研究科 加齢歯科学分野、²⁾医療法人祥義会 福島訪問歯科医院
- P1-3 **口腔機能低下有訴者の特徴および運動実践と抑うつとの関連**
○西村 生
筑波大学大学院人間総合科学学術院 人間総合科学研究群体育学学位プログラム
- P1-4 **認知症患者への歯科対応の啓発活動の意識調査**
○岡田 尚則、大河 貴久、水野 昭彦、奥野 博喜
京都府歯科医師会
- P1-5 **新型コロナウイルス感染症拡大が高齢者施設職員の感染対策意識や口腔ケア業務に与えた
影響**
○日高 玲奈、田坂 樹、松尾 浩一郎
東京医科歯科大学大学院地域・福祉口腔機能管理学分野

口腔機能

オンデマンド

- P2-1 **口腔機能低下症の4種下位症状における主検査と代替検査の比較**
○西 恭宏¹⁾、山下 裕輔¹⁾、村上 格²⁾、原田 佳枝¹⁾、益崎 与泰¹⁾、池田 菜緒¹⁾、中村 康典³⁾、
西村 正宏¹⁾
¹⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 口腔顎顔面補綴学分野、
²⁾鹿児島大学病院成人系歯科センター義歯補綴科、³⁾独立行政法人 国立病院機構 鹿児島医療センター
- P2-2 **静電容量型感圧センサシートを用いた新たな咬合力測定装置の併存的妥当性の検討：
お達者健診研究**
○岩崎 正則¹⁾、小原 由紀¹⁾、本川 佳子¹⁾、枝広 あや子¹⁾、白部 麻樹¹⁾、渡邊 裕^{1,2)}、
大淵 修一¹⁾、平野 浩彦¹⁾
¹⁾東京都健康長寿医療センター研究所、
²⁾北海道大学大学院歯学研究科 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室
- P2-3 **開口速度計の開発**
○奥村 拓真、中根 綾子、中川 量晴、森豊 理英子、柳田 陵介、内田 有俊、吉見 佳那子、
山口 浩平、戸原 玄
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 歯科学専攻 老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野

- P2-4 **超音波診断装置を用いた神経電気刺激による顎二腹筋前腹の形状および硬さの評価**
 ○府馬 亮介¹⁾、大久保 真衣¹⁾、三浦 慶奈¹⁾、杉山 哲也²⁾、石田 瞭¹⁾
¹⁾東京歯科大学 水道橋病院 摂食嚥下リハビリテーション研究室、
²⁾東京歯科大学 千葉歯科医療センター総合診療科/摂食嚥下リハビリテーション科
- P2-5 **不安定な座位姿勢の保持と口腔の運動が咀嚼運動に及ぼす影響 – 健常者における検討 –**
 ○森下 元賀¹⁾、西川 弘太郎²⁾
¹⁾吉備国際大学保健医療福祉学部理学療法学科、²⁾津山工業高等専門学校総合理工学科機械システム系
- P2-6 **成人期における口腔機能発達不全の実態調査**
 ○山田 裕之^{1,2)}、田村 文誉^{1,2)}、駒形 悠佳^{1,2)}、保母 妃美子^{1,2)}、新藤 広基¹⁾、佐藤 志穂^{1,2)}、
 平林 正裕⁴⁾、花形 哲夫⁵⁾、菊谷 武^{1,2,3)}
¹⁾日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科、
²⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、
³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学、⁴⁾平林歯科医院、⁵⁾花形歯科医院
- P2-7 **後期高齢者の食事満足度に影響を及ぼす口腔関連要因について
 – 島根県後期高齢者歯科口腔健康診査解析から –**
 ○齋藤 寿章¹⁾、富永 一道²⁾、井上 幸夫¹⁾、西 一也²⁾、清水 潤²⁾
¹⁾一般社団法人島根県歯科医師会、²⁾一般社団法人島根県歯科医師会地域福祉部委員会 (委員長：清水 潤)
- P2-8 **通所介護サービス利用者における低栄養リスクに関連する要因の検討**
 ○小原 由紀¹⁾、岩崎 正則¹⁾、白部 麻樹¹⁾、岩佐 康行²⁾、森下 志穂^{1,3)}、恒石 美登里⁴⁾、
 小玉 剛⁵⁾、平野 浩彦¹⁾、渡邊 裕^{1,6)}、吉田 光由⁷⁾、水口 俊介⁸⁾
¹⁾東京都健康長寿医療センター研究所、²⁾原土井病院 歯科、³⁾明海大学 保健医療学部口腔保健学科、
⁴⁾日本歯科総合研究機構、⁵⁾日本歯科医師会、
⁶⁾北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室、
⁷⁾藤田医科大学 歯科口腔外科学講座、⁸⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野
- P2-9 **臼歯咬合支持を喪失したまま義歯を使用せず経口摂取している高齢者に関する調査**
 ○森豊 理英子、中川 量晴、山口 浩平、石井 美紀、吉見 佳那子、中根 綾子、内田 有俊、
 戸原 玄
 東京医科歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野
- P2-10 **脳卒中回復期における摂食嚥下障害のリスク因子となる口腔機能障害**
 ○関本 愉^{1,2)}、坂井 鮎^{3,4)}、松尾 浩一郎⁵⁾
¹⁾医療法人宝生会 PL病院 歯科、²⁾藤田医科大学医学部 歯科・口腔外科学講座、
³⁾藤田医科大学病院 歯科・口腔外科、⁴⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学専攻、
⁵⁾東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野
- P2-11 **口腔機能低下症患者に対する半年間の口腔機能管理の実施効果**
 ○堀部 耕広、堀 綾夏、柳澤 光一郎、竜 正大、上田 貴之
 東京歯科大学老年歯科補綴学講座
- P2-12 **2施設における口腔機能低下症の検査と管理状況の実態調査**
 ○山下 裕輔¹⁾、西 恭宏¹⁾、村上 格²⁾、山下 皓三³⁾、原田 佳枝¹⁾、益崎 与泰¹⁾、堀之内 玲耶¹⁾、
 池田 菜緒¹⁾、櫻井 智章¹⁾、宮田 春香¹⁾、西村 正宏¹⁾
¹⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 口腔顎顔面補綴学分野、
²⁾鹿児島大学病院 成人系歯科センター 義歯インプラント科、³⁾鹿児島市 山下歯科

- P2-13 **口腔乾燥症患者の口腔機能に関する主観的評価 –自己チェックリストによる検討–**
 ○水橋 史¹⁾、渡會 侑子¹⁾、戸谷 収二²⁾、中谷 佑哉²⁾
¹⁾日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第1講座、²⁾日本歯科大学新潟病院口腔外科・口のかわき治療外来
- P2-14 **新規開発されたジェルタイプの義歯安定剤による口腔乾燥やカンジダに対する効果**
 ○岡田 和隆、馬場 陽久、平良 賢周、武田 雅彩、木村 千鶴、渡邊 裕、山崎 裕
 北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室

連携医療・地域医療

オンデマンド

- P3-1 **回復期リハビリテーション病棟における歯科との連携状況 –自記式質問票による全国調査–**
 ○田坂 樹¹⁾、日高 玲奈¹⁾、岩佐 康行²⁾、古屋 純一³⁾、大野 友久⁴⁾、貴島 真佐子⁵⁾、金森 大輔⁶⁾、寺中 智⁷⁾、松尾 浩一郎¹⁾
¹⁾東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学、²⁾原土井病院歯科/摂食・栄養支援部、
³⁾昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座、⁴⁾浜松市リハビリテーション病院歯科、
⁵⁾わかくさ竜間リハビリテーション病院歯科、⁶⁾藤田医科大学医学部 七栗記念病院歯科、
⁷⁾足利赤十字病院 口腔治療室
- P3-2 **地域要介護高齢者歯科診療所における超高齢患者の検討**
 ○間宮 秀樹、堀本 進、秋本 覚、小林 利也、和田 光利、片山 正昭
 藤沢市歯科医師会
- P3-3 **急性期病院における周術期口腔機能管理を地域歯科医師会の口腔衛生センターと連携した一例**
 ○高橋 賢晃¹⁾、西村 三美²⁾、田村 昌三³⁾、山田 幸¹⁾、仲澤 裕次郎¹⁾、駒形 悠佳¹⁾、伊藤 瑞希¹⁾、菊谷 武^{1,4)}
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾東邦大学医療センター大橋病院、
³⁾世田谷区口腔衛生センター歯科診療所、⁴⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学
- P3-4 **在宅療養患者に対するオンライン栄養指導の有用性に関する調査**
 ○白野 美和¹⁾、吉岡 裕雄¹⁾、渥美 陽二郎¹⁾、両角 祐子²⁾、赤泊 圭太¹⁾
¹⁾日本歯科大学新潟病院訪問歯科口腔ケア科、²⁾日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座
- P3-5 **有病者に対する口腔健康管理を主とする病院歯科と歯科医師会との連携に関する活動報告**
 ○尾崎 研一郎^{1,2)}、寺中 智^{1,3)}、河合 陽介^{1,2)}、堀越 悦代¹⁾、戸原 玄²⁾、水口 俊介³⁾
¹⁾足利赤十字病院 リハビリテーション科、
²⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野、
³⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野
- P3-6 **地域におけるミールラウンドを普及させるための取り組み**
 ○佐川 敬一郎^{1,2)}
¹⁾佐川歯科医院、²⁾一般社団法人鹿沼歯科医師会

実態調査

オンデマンド

- P4-1 **歯科標榜のない急性期病院におけるシームレスな病診連携を確立するための取組み**
 ○伊藤 瑞希¹⁾、高橋 賢晃¹⁾、西村 三美²⁾、山田 幸¹⁾、仲澤 裕次郎¹⁾、駒形 悠佳¹⁾、田村 文誉¹⁾、菊谷 武^{1,3)}
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、²⁾東邦大学医療センター大橋病院、
³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学

- P4-2 **歯科標榜の無い地域中核病院の入院患者における歯科治療の需要について**
 ○村田 尚道^{1,2)}、樋山 めぐみ¹⁾、江草 正彦²⁾、岡本 佳明¹⁾
¹⁾医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科、²⁾岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター
- P4-3 **医科歯科総合病院における連携プロトコル再構築後の1年間の取り組み**
 ○杉本 清楓¹⁾、縄田 和歌子¹⁾、中島 正人²⁾、福田 安理^{2,3)}、森田 浩光²⁾、牧野 路子²⁾
¹⁾福岡歯科大学医科歯科総合病院 歯科衛生士部、²⁾福岡歯科大学総合歯科学講座 訪問歯科センター、
³⁾社会医療法人天神会新古賀病院 歯科
- P4-4 **当院における歯科訪問診療依頼の実態**
 ○稲葉 華奈子、谷口 礼奈、中西 真由美
 医療法人社団あさがお会あさがお歯科
- P4-5 **レセプトデータを用いた抜歯後出血の分析 -LIFE Study-**
 ○中村 純也^{1,2)}、芝辻 豪士¹⁾、高橋 潤平¹⁾、西尾 英莉¹⁾、足立 了平¹⁾、福田 治久³⁾
¹⁾医療法人社団関田会 ときわ病院 歯科口腔外科、²⁾神戸大学大学院保健学研究科 パブリックヘルス領域、
³⁾九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座
- P4-6 **一介護医療院における口腔内薬剤耐性菌の保菌調査**
 ○竹内 真帆¹⁾、春田 梓¹⁾、吉川 峰加¹⁾、平岡 綾¹⁾、森 隆浩¹⁾、丸山 真理子¹⁾、竹田 智帆¹⁾、
 高橋 優太郎¹⁾、上田 裕次²⁾、吉田 光由³⁾、津賀 一弘¹⁾
¹⁾広島大学大学院医系科学研究科 先端歯科補綴学、²⁾イースト歯科クリニック、
³⁾藤田医科大学歯科口腔外科学講座
- P4-7 **地域在住自立高齢者における口腔関連QOLと抑うつとの相関**
 ○豊下 祥史¹⁾、佐々木 みづほ¹⁾、菅 悠希¹⁾、川西 克弥¹⁾、原 修一²⁾、三浦 宏子³⁾、越野 寿¹⁾
¹⁾北海道医療大学歯学部 口腔機能修復・再建学系 咬合再建補綴学分野、
²⁾九州保健福祉大学保健科学部 言語聴覚療法学科、
³⁾北海道医療大学歯学部 口腔構造・機能発育学系 保健衛生学分野
- P4-8 **超高齢者の口腔健康と幸福感との関連の検討**
 ○能勢 彩花、八田 昂大、高橋 利士、豆野 智昭、福武 元良、西村 優一、室谷 有紀、萩野 弘将、
 辻岡 義崇、明間 すずな、三原 佑介、和田 誠大、前田 芳信、池邊 一典
 大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能再建学講座 有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野
- P4-9 **アルツハイマー型認知症の嗅覚・味覚機能と体格と関連についての報告**
 ○金子 信子^{1,2)}、野原 幹司³⁾、有川 英里³⁾、山口 高秀²⁾、光山 誠⁴⁾、阪井 丘芳³⁾
¹⁾学校法人平成医療学園なにわ歯科衛生専門学校、²⁾医療法人おひさま会 おひさまクリニック、
³⁾大阪大学大学院歯学研究科 高次脳口腔機能学講座 顎口腔機能治療学教室、⁴⁾医療法人敬英会
- P4-10 **超高齢者における残存歯数・低栄養と3年後生存率の関連性**
 ○西尾 健介^{1,2)}、柳澤 直毅^{1,2)}、高橋 佑和^{1,2)}、岡田 真治^{1,2)}、深澤 麻衣^{1,2)}、浦田 健太郎^{1,2)}、
 李 淳^{1,2)}、伊藤 智加^{1,2)}、高津 匡樹^{1,2)}、飯沼 利光^{1,2)}
¹⁾日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅰ講座、²⁾日本大学歯学部附属歯科病院 総義歯補綴科
- P4-11 **特別養護老人ホーム入所者における食事の自立に関する要因の検討**
 ○鈴木 史彦、北條 健太郎、渡邊 聡、渡部 議之、鈴木 海路
 奥羽大学歯学部附属病院地域医療支援歯科

- P4-12 **当県歯科医師の認知症患者の受診対応について**
 - 「歯科医師認知症対応力向上研修会」アンケート結果より-
 ○日置 章博、山中 佑介、宮本 佳宏、森田 知臣、上野 智史、靱山 正敬、南 全、朝比奈 義明、
 武藤 直広、鈴木 雄一郎、富田 健嗣、森 幹太、渡邊 俊之、内堀 典保
 愛知県歯科医師会
- P4-13 **松本歯科大学病院における有床義歯咀嚼機能検査の実施状況**
 ○富士 岳志、望月 慎恭、配島 弘之
 松本歯科大学地域連携歯科学講座
- P4-14 **当院における歯科訪問診療の実態調査と新型コロナウイルス感染症の影響**
 ○煙山 修平¹⁾、尾立 光¹⁾、末永 智美^{2,3)}、金本 路²⁾、三重野 花菜¹⁾、吉野 夕香⁴⁾、川上 智史^{1,5)}、
 會田 英紀¹⁾
¹⁾北海道医療大学歯学部 高齢者・有病者歯科学分野、²⁾北海道医療大学病院在宅歯科診療所、
³⁾北海道医療大学病院歯科衛生部、⁴⁾北海道医療大学病院地域連携室、
⁵⁾北海道医療大学歯学部 高度先進保存学分野
- P4-15 **多摩北部医療センター歯科口腔外科における若年層・中年層と高齢者の下顎智歯抜歯の検討**
 ○秀島 能¹⁾、森田 奈那^{1,2)}、新 雄太¹⁾、大矢 珠美¹⁾、潮田 高志¹⁾
¹⁾多摩北部医療センター歯科口腔外科、²⁾東京歯科大学オーラルメディシン・病院歯科学講座
- P4-16 **精神科病院における歯科衛生士の役割と重要性**
 ○西澤 光弘^{1,2)}、荒木 俊樹^{1,3)}
¹⁾医療法人群栄会田中病院 歯科、²⁾山王歯科、³⁾荒木歯科医院

加齢変化・基礎研究

オンデマンド

- P5-1 **強制的な血管新生抑制が抜歯窩硬軟組織治癒に与える影響の検索**
 ○黒嶋 伸一郎¹⁾、小堤 涼平¹⁾、佐々木 宗輝¹⁾、村田 比呂司²⁾
¹⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔インプラント学分野、
²⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科補綴学分野
- P5-2 **マクロファージの強制的枯渇がBRONJ様病変の硬軟組織治癒に与える影響の検索**
 ○小堤 涼平、佐々木 宗輝、黒嶋 伸一郎
 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔インプラント学分野
- P5-3 **なぜ口腔細菌は誤嚥性肺炎の原因となるのか？**
 -Pg菌の短線毛による呼吸器細胞からのサイトカイン誘導-
 ○高橋 佑和^{1,2)}、今井 健一²⁾、飯沼 利光¹⁾
¹⁾日本大学歯学部 歯科補綴学第1講座、²⁾日本大学歯学部 感染症免疫学講座
- P5-4 **加齢によるTRPV1およびTRPV2発現の変化が口腔粘膜の疼痛感受性に及ぼす影響**
 ○浦田 健太郎、大音 樹、西尾 健介、李 淳、高津 匡樹、飯沼 利光
 日本大学歯学部歯科補綴学第1講座
- P5-5 **高齢マウスに対する老化細胞除去薬の効果**
 ○小山 尚人^{1,2)}、加藤 慎也¹⁾、田井 康寛^{1,2)}、中村 卓²⁾、出分 菜々衣²⁾、尾崎 友輝²⁾、
 吉成 伸夫^{1,2)}
¹⁾松本歯科大学大学院歯学独立研究科 健康増進口腔科学講座、²⁾松本歯科大学歯科保存学講座(歯周)

- P5-6 **Oral and intestinal bacterial flora in centenarians and octogenarians with low functional independence in nursing homes**
 ○Ma Xiangtao¹⁾、Ikeda Takefumi^{1,2)}、Asahina Hironao³⁾、Ogasawara Tadashi⁴⁾、Yoshinari Nobuo¹⁾
¹⁾Department of Operative Dentistry, Endodontology and Periodontology, School of Dentistry, Matsumoto Dental University, Shiojiri, Japan,
²⁾Ikeda dental clinic,
³⁾Department of Special Needs Dentistry, School of Dentistry, Matsumoto Dental University, Shiojiri, Japan,
⁴⁾Department Oral Health Promotion, Graduate School of Oral Medicine, Matsumoto Dental University, Shiojiri, Japan

- P5-7 **口腔粘膜病モデルを用いたヒアルロン酸シートの口腔粘膜病治療効果の検討**
 ○鈴木 慶、中野 旬之、小越 菜保子、中島 世市郎、植野 高章
 大阪医科薬科大学口腔外科学教室

- P5-8 **前向きコホート研究による根面う蝕の有病および罹患状況とリスクファクター**
 ○杉原 直樹¹⁾、鈴木 誠太郎¹⁾、今井 光枝¹⁾、江口 貴子²⁾、上條 英之³⁾
¹⁾東京歯科大学衛生学講座、²⁾東京歯科大学短期大学歯科衛生学科、³⁾東京歯科大学歯科社会保障学

全身管理・全身疾患

オンデマンド

- P6-1 **加齢が頸椎疾患の後方アプローチ術後の嚥下機能にどのように影響するか**
 ○吉澤 彰、中川 量晴、吉見 佳那子、有瀧 航太、玉井 斗萌、長澤 祐季、山口 浩平、中根 綾子、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- P6-2 **高齢頸椎疾患患者の術前後における嚥下機能の変化 —咀嚼嚥下時の運動学的解析—**
 ○有瀧 航太、中川 量晴、吉澤 彰、齋木 章乃、柳田 陵介、吉見 佳那子、山口 浩平、中根 綾子、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- P6-3 **フルデジタルワークフローによる止血シーネの製作**
 ○猪越 正直、副田 弓夏、秋山 洋、上田 圭織、久保田 一政、水口 俊介
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 高齢者歯科学分野
- P6-4 **X線写真上の抜歯該当歯の歯頸部の長さが抗凝固薬服用患者の抜歯後出血に与える影響**
 ○上田 圭織¹⁾、久保田 一政¹⁾、猪越 正直¹⁾、守澤 正幸²⁾、水口 俊介¹⁾
¹⁾東京医科歯科大学高齢者歯科学分野、²⁾千葉県
- P6-5 **抗凝固薬内服中の高齢者における抜歯後出血リスク因子の検討**
 ○森 美由紀¹⁾、河合 絢¹⁾、清水 梓¹⁾、齋藤 美香¹⁾、大鶴 洋^{1,2)}、平野 浩彦¹⁾
¹⁾東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科、²⁾東京都

教育

オンデマンド

- P7-1 **老人介護施設における要介護高齢者や介護職員と歯学部生を電子的に繋いだPBL演習の取組**
 ○縄稚 久美子¹⁾、前田 あずさ¹⁾、兒玉 直紀²⁾、萬田 陽介²⁾、窪木 拓男¹⁾
¹⁾岡山大学学術研究院・医歯薬学域、インプラント再生補綴学分野、
²⁾岡山大学学術研究院・医歯薬学域、咬合・有床義歯補綴学分野

- P7-2 **高齢者・在宅歯科医療学臨床実習のPBLにおけるテキストマイニングによる振り返り学習の取り組み**
○宇佐美 博志、村上 弘、竹内 一夫、水野 辰哉、宮前 真、高濱 豊、加藤 大輔、上野 温子、山口 大輔、瀧井 泉美、宮本 佳宏、木本 統
愛知学院大学歯学部 高齢者・在宅歯科医療学講座

症例・施設

オンデマンド

- P8-1 **骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の高リスク患者に対し侵襲的歯科治療を実施した2症例**
○板木 咲子¹⁾、金久 弥生²⁾、山脇 加奈子¹⁾、田地 豪³⁾、吉川 峰加⁴⁾
¹⁾医療法人ピーアイエー、²⁾明海大学保健医療学部口腔保健学科、
³⁾広島大学大学院医系科学研究科 口腔生物工学研究室、
⁴⁾広島大学大学院医系科学研究科 先端歯科補綴学研究室
- P8-2 **オーラルアプライアンスを用いた咬傷防止の2症例**
○石塚 結、進藤 愛、安達 真弓、池田 聡子
医療生協やまがた 鶴岡協立病院
- P8-3 **入院中から在宅にかけて口腔健康管理を継続し食支援を行った症例**
○玉本 かおる¹⁾、米田 博行¹⁾、三原 佑介¹⁾、三輪 俊太²⁾、石田 健¹⁾
¹⁾JAみなみ信州歯科診療所、²⁾岐阜県 三輪歯科医院
- P8-4 **Down症候群患者のう蝕・歯周病予防における口腔管理について
ー2症例の歯科との関わりにおける検討ー**
○横山 滉介¹⁾、萩原 大²⁾、鎌田 有一朗²⁾、原 豪志²⁾、高野 知子²⁾、李 昌一³⁾、小松 知子²⁾
¹⁾神奈川歯科大学歯科診療支援学講座歯科メンテナンス学分野、
²⁾神奈川歯科大学全身管理歯科学講座障害者歯科学分野、³⁾神奈川歯科大学健康科学講座災害歯科学分野
- P8-5 **脳出血後遺障害を有する患者への長期にわたる歯科衛生士の取り組み**
○池田 由香、鶴巻 浩
社会医療法人仁愛会 新潟中央病院 歯科口腔外科
- P8-6 **夫婦間介護の中、難渋した歯科介入の後、異なる転機に至った在宅療養中の要介護高齢者
2症例の検討**
○西尾 英莉、中村 純也、芝辻 豪士、足立 了平
医療法人社団関田会ときわ病院 歯科口腔外科
- P8-7 **口腔内装置型代用発声装置の使用によりQOLが向上した喉頭全摘出術後の1症例**
○山田 大志、石井 美紀、山口 浩平、中川 量晴、水口 大樹、戸原 玄
東京医科歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野
- P8-8 **当会高齢者外来での歯科衛生士の取組み
第5報 病院嫌いなオーラルフレイル患者への対応の1例**
○吉浜 由美子、若尾 美知代、日吉 美保、棚橋 亜企子、矢ヶ崎 和美、東澤 雪子、吉岡 亜希子、
鈴木 裕美子、平野 昌保、菊地 幸信、野村 勝則、高橋 恭彦、小野 洋一、渡辺 真人、小林 利也、
鈴木 聡行、秋本 覚、和田 光利、平山 勝徳、片山 正昭
藤沢市歯科医師会

- P8-9 **当会高齢者外来での歯科衛生士の取組み**
第6報脳梗塞後遺症患者に舌圧検査を応用し口腔衛生改善を試みた症例
 ○若尾 美知代、吉浜 由美子、高橋 恭子、似鳥 純子、石田 彩、佐藤 園枝、日吉 美保、東澤 雪子、吉岡 亜希子、鈴木 裕美子、間宮 秀樹、堀本 進、秋元 宏恵、藪内 貴章、渡辺 真人、小林 利也、秋本 覚、和田 光利、平山 勝徳、片山 正昭
 藤沢市歯科医師会
- P8-10 **脳出血後遺症による左側麻痺の要介護患者に対し歯科訪問診療にて義歯を製作した症例**
 ○堤 康史郎¹⁾、柏崎 晴彦²⁾
¹⁾医療法人福和会 別府歯科医院、
²⁾九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野
- P8-11 **嚥下機能訓練に干渉波電気刺激療法を併用し、嚥下機能が回復した2症例**
 ○井藤 克美¹⁾、佐々木 力丸²⁾、金子 聖子³⁾、三邊 民紗¹⁾、滑川 初枝²⁾、山下 智嗣¹⁾
¹⁾アペックスメディカル・デンタルクリニック、²⁾日本歯科大学附属病院、³⁾東京医科歯科大学高齢者歯科
- P8-12 **舌の痛みおよび黒毛舌のある高齢者に漢方薬によるアプローチが有効であった症例**
 ○久保田 潤平、多田 葉子、唐木 純一
 九州歯科大学 老年障害者歯科学分野
- P8-13 **摂食嚥下機能障害患者に対し訪問診療で抜歯を行った症例**
 ○大久保 真衣¹⁾、杉山 哲也²⁾、柴原 孝彦³⁾、石田 瞭¹⁾
¹⁾東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室、
²⁾東京歯科大学千葉歯科医療センター総合診療科・摂食嚥下リハビリテーション科、
³⁾東京歯科大学千葉歯科医療センター口腔外科
- P8-14 **ビスホスホネート製剤中止後に顎骨壊死を発症し、下顎骨骨折を来した前立腺癌患者の症例**
 ○服部 馨、原田 枝里、高澤 理奈、久野 彰子
 日本医科大学付属病院 口腔科
- P8-15 **口腔機能低下症に該当しない嚥下障害患者の訓練的対応の一例**
 ○柳田 陵介、戸原 玄、中川 量晴、齋木 章乃、Amornsuradech Sirinthip、山口 浩平、吉見 佳那子、中根 綾子
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- P8-16 **介護老人保健施設Yにおける訪問診療開始後の1年間の取り組み**
 ○福田 安理^{1,2)}、中島 正人²⁾、森田 浩光²⁾、牧野 路子²⁾
¹⁾社会医療法人天神会新古賀病院歯科、²⁾福岡歯科大学総合歯科学講座 訪問歯科センター
- P8-17 **筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者に光学印象、3Dプリンターでのマウスピース複製作成が有効だった一症例**
 ○坂口 豊^{1,2)}、稲毛 恵¹⁾、吉野 華苗¹⁾、鶴岡 秀一¹⁾、小島 佑貴¹⁾、井上 博之¹⁾
¹⁾坂口歯科医院、²⁾千葉市歯科医師会
- P8-18 **訪問歯科診療において口腔デジタルデータを利用し、多業種での情報共有が有効だった一症例**
 ○坂口 豊^{1,2)}、鶴岡 秀一¹⁾、稲毛 恵¹⁾、吉野 華苗¹⁾、井上 博之¹⁾、小島 佑貴¹⁾
¹⁾坂口歯科医院、²⁾千葉市歯科医師会

P8-19 **介護施設入所者における食事形態と認知機能および身体的特徴との関連性**
○中山 澁利、阿部 仁子、酒井 真悠、植田 耕一郎
日本大学歯学部摂食機能療法学講座

P8-20 **楽しみレベルの経口摂取を行っていた胃ろう者に対して地域連携が困難となった1例**
○行岡 正剛、前田 知馨代、棚橋 幹基、鎌田 春江、野田 恵未、岩瀬 陽子、安田 順一、
玄 景華
朝日大学歯学部障害者歯科

P8-21 **舌癌術後嚥下障害患者の長期治療経過報告**
○杉山 哲也¹⁾、大久保 真衣²⁾、石田 瞭²⁾
¹⁾東京歯科大学千葉歯科医療センター摂食嚥下リハビリテーション科、総合診療科、
²⁾東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室

その他

オンデマンド

P9-1 **当院における摂食嚥下サポートサークルの取り組み**
○坪井 千夏¹⁾、前川 賢治^{1,2)}、東 倫子^{1,3)}、内田 悠理香^{1,4)}、小林 直樹¹⁾
¹⁾特定医療法人 万成病院 歯科、²⁾岡山大学学術研究院医歯薬学域 インプラント再生補綴学分野、
³⁾岡山大学病院 スペシャルニーズ歯科センター、⁴⁾岡山大学病院 医療支援歯科治療部

P9-2 **歯科外来におけるフローチャートとオーダー票を用いた栄養相談の紹介**
○沼尾 佳奈¹⁾、塩澤 和子¹⁾、柁木 雄一¹⁾、樋口 咲希¹⁾、櫻井 薫¹⁾、川口 美喜子²⁾、
小林 健一郎¹⁾
¹⁾こばやし歯科クリニック(東京都)、²⁾大妻女子大学家政学部食物学科

P9-3 **薬剤性口腔乾燥症患者の特性および治療による自覚症状改善に関する検討**
○伊藤 加代子¹⁾、泉 直子²⁾、濃野 要³⁾、船山 さおり¹⁾、金子 昇⁴⁾、井上 誠^{1,5)}
¹⁾新潟大学医歯学総合病院 口腔リハビリテーション科、
²⁾ファイザー株式会社 インターナルメディスンメディカルアフェアーズ部、
³⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座口腔保健学分野、
⁴⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 予防歯科学分野、
⁵⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

P9-4 **深層学習による画像認識技術を用いた舌苔付着度の評価**
○大川 純平¹⁾、堀 一浩¹⁾、泉野 裕美²⁾、福田 昌代³⁾、畑山 千賀子²⁾、小野 高裕¹⁾
¹⁾新潟大学医歯学総合研究科 包括歯科補綴学分野、²⁾梅花女子大学 看護保健学部 口腔保健学科、
³⁾神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科

P9-5 **口腔機能低下症と体組成との関連に関する臨床的研究**
○野澤 一郎太、藤原 基、堤 一輝、玉置 勝司
神奈川歯科大学大学院総合歯科学講座顎咬合機能回復分野

P9-6 **部分義歯の隣接歯清掃を効果的に行う新形状歯ブラシの評価**
○山根 麻姫子¹⁾、鈴木 秀典²⁾
¹⁾サンスター株式会社 研究開発統括部 基盤事業研究開発部、
²⁾一般財団法人サンスター財団附属千里歯科診療所

P9-7 **新規BioUnionガラス含有水硬性仮封材キャビトン ファストにおける耐摩耗性向上の検討**
○星野 智大、町田 大樹、伏島 歩登志
株式会社ジーシー

認定医審査ポスター

現地開催 6月10日(金) 15:15-16:45 2F スタジオAホワイト

- 認定P-1 **アルツハイマー型認知症の超高齢者に対して口腔健康管理を行いQOLが改善した1症例**
○名城 嗣磨¹⁾、平塚 正雄²⁾
¹⁾医療法人 堅勇会 たけしま歯科・小児歯科、²⁾医療法人 博仁会 福岡リハビリテーション病院
- 認定P-2 **肺癌診断後のADL低下により外来診療から歯科訪問診療に移行した症例**
○小宮山 貴将、服部 佳功
東北大学大学院 歯学研究科 リハビリテーション歯学講座加齢歯科学分野
- 認定P-3 **認知症、パーキンソン病、脳梗塞後遺症を有する高齢者の咀嚼障害に対して歯科訪問診療を行った症例**
○畑中 幸子、佐藤 裕二
昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座
- 認定P-4 **アルツハイマー型認知症後期患者の口腔ケアと摂食嚥下指導**
○棚橋 幹基、玄 景華
朝日大学歯学部口腔病態医療学講座障害者歯科学分野
- 認定P-5 **脳梗塞後遺症があり口腔内悪化した症例に対する居宅往診での口腔ケアと口腔嚥下体操を継続的に実施した症例**
○今井 裕子、小向井 英記
医療法人 小向井歯科クリニック
- 認定P-6 **認知症高齢者に発生した褥瘡に対して、姿勢と栄養の改善、義歯製作、摂食機能療法を多職種にて行った症例**
○尾野 雄大、小金澤 一美
医療法人白櫻会小金沢歯科診療所
- 認定P-7 **脳卒中発症後、長期経過した高齢患者の摂食嚥下障害に対し、摂食嚥下リハビリテーションを行った1症例**
○尾田 友紀¹⁾、吉川 峰加²⁾
¹⁾広島大学病院障害者歯科、²⁾広島大学大学院医系科学研究科 先端歯科補綴学研究室
- 認定P-8 **高齢重症筋無力症患者の嚥下障害に対し、全身状態に応じて摂食機能訓練と食形態調整を行なった一例**
○芥川 礼奈、梅本 丈二
福岡大学病院
- 認定P-9 **パーキンソン病を有し、摂食嚥下障害のある高齢者に義歯治療と摂食機能療法を実施した1症例**
○本釜 聖子¹⁾、市川 哲雄²⁾
¹⁾愛媛大学医学部附属病院 歯科口腔外科・矯正歯科、
²⁾徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野
- 認定P-10 **加齢症状と説明されていたが病的な筋力低下を示し封入体筋炎が疑われた嚥下障害患者の1例**
○安井 由紗佳^{1,2)}、野原 幹司²⁾
¹⁾医療法人 村内歯科医院、²⁾大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部

- 認定P-11 **軟口蓋リンパ腫術後の患者に対し栓塞子により構音障害および摂食嚥下障害の改善を認めた1症例**
 ○昔農 淳平、植田 耕一郎
 日本大学歯学部摂食機能療法学講座
- 認定P-12 **中咽頭癌治療後による嚥下障害患者に対し嚥下リハビリテーションの教育入院を行い全量経口摂取に至った1例**
 ○野口 毅、高橋 浩二
 昭和大学歯科病院口腔リハビリテーション科
- 認定P-13 **高次脳機能障害を伴うパーキンソン症候群患者に対し管理栄養士と協働して摂食機能療法を行った一例**
 ○加藤 陽子¹⁾、菊谷 武^{1,2)}
¹⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学、
²⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
- 認定P-14 **脳血管疾患後の認知症高齢患者への介入により、経口摂取再開およびADL改善を認めた一例**
 ○市川 陽子^{1,2)}、菊谷 武^{2,3)}
¹⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション科、²⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、
³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学
- 認定P-15 **経口摂取困難な脳梗塞発症患者への嚥下評価と訓練により、嚥下機能及び覚醒度や全身状態が改善された症例**
 ○米田 早織、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医歯学専攻 老化制御学講座 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-16 **訓練実施体制の構築により重度嚥下障害患者に対し安全な摂食嚥下リハビリテーションを行うことができた症例**
 ○長谷川 翔平、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-17 **COVID-19肺炎入院後廃用による嚥下障害患者に対し経口摂取支援を行った症例**
 ○石井 美紀、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-18 **扁桃癌放射線治療後の摂食嚥下障害**
 ○森豊 理英子、中根 綾子
 東京医科歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-19 **上顎癌切除術後の顎欠損を有する高齢者対し顎補綴を使用して機能回復をはかった症例**
 ○林 皓太、高橋 浩二
 昭和大学歯科病院口腔リハビリテーション科
- 認定P-20 **口腔衛生・機能管理を行うことで初めての義歯を装着することができた要介護超高齢者の一例**
 ○三浦 康寛¹⁾、野原 幹司²⁾
¹⁾なかにに歯科クリニック、²⁾大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室

- 認定P-21 **糖尿病・脳血管障害を有する下顎高度吸収顎堤に対し義歯製作を行い、咀嚼の改善から自立支援につなげた症例**
○益崎 与泰、西 恭宏
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 口腔顎顔面補綴学分野
- 認定P-22 **口腔癌に起因する開口障害に対して、口腔機能リハビリテーションを行い、新義歯を製作した症例**
○西尾 健介^{1,2)}、伊藤 智加^{1,2)}
¹⁾日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅰ講座、²⁾日本大学歯学部附属歯科病院 総義歯補綴科
- 認定P-23 **高齢患者に対して新義歯製作および口腔機能に応じた指導により機能回復を図った一症例**
○岸本 卓大¹⁾、市川 哲雄²⁾
¹⁾徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科放射線学分野、
²⁾徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔顎顔面補綴学分野
- 認定P-24 **咀嚼・嚥下障害がある舌がん高齢患者に対し義歯を製作し口腔機能が改善した症例**
○大野 愛莉、戸原 玄
東京医科歯科大学摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-25 **心疾患を有する歯科治療恐怖症患者に全顎的治療および周術期口腔管理を行った症例**
○奥 菜央理、柏崎 晴彦
九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座 高齢者歯科学・全身管理歯科学分野
- 認定P-26 **慢性心不全を有する余命半年の肺癌患者への歯科治療を行った症例**
○朝比奈 滉直、小笠原 正
松本歯科大学大学院健康増進口腔科学講座口腔健康政策学分野
- 認定P-27 **顎下腺摘出患者に対し口腔機能訓練を行い口腔機能に改善が認められた症例**
○原田 佳枝、西 恭宏
鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 口腔顎顔面補綴学分野
- 認定P-28 **脳梗塞を発症した高齢患者に対して、入院早期から口腔管理を実施した症例**
○松永 一幸¹⁾、古屋 純一²⁾
¹⁾脳神経センター大田記念病院 歯科、²⁾昭和大学歯学部 高齢者歯科学講座
- 認定P-29 **高齢患者の歯性上顎洞炎に対して歯周炎との鑑別が困難だった症例**
○玉井 恵子、内藤 徹
福岡歯科大学総合歯科学講座 高齢者歯科学分野
- 認定P-30 **口腔内出血を契機に特発性血小板減少性紫斑病と診断された高齢者の一例**
○小松 万純¹⁾、片倉 朗²⁾
¹⁾東京歯科大学 オーラルメディシン・病院歯科学講座、²⁾東京歯科大学 口腔病態外科学講座
- 認定P-31 **ブリッジ脱離・誤飲による摘出術を繰り返した重度認知症患者に対し、残存ブリッジ及び支台歯を抜去した症例**
○岡田 芳幸¹⁾、小笠原 正²⁾
¹⁾広島大学 医系科学研究科 障害者歯科学、²⁾松本歯科大学大学院 健康増進口腔科学講座
- 認定P-32 **脳血管障害患者の習慣性両側性顎関節脱臼に対する咬合再建によって改善した症例**
○高田 正典、江面 晃
日本歯科大学 在宅ケア新潟クリニック

- 認定P-33 **左被殻出血後遺症の患者の嚥下機能評価を行い、退院時にリハビリ継続のため地域医療連携を行った症例**
 ○宮原 琴美^{1,2)}、戸原 玄³⁾
¹⁾医療法人社団相明会 岩本歯科医院、²⁾一般社団法人巨樹の会 原宿リハビリテーション病院、
³⁾東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-34 **被殻出血後、歯科治療と摂食嚥下リハビリテーションの介入により、食形態の向上及び生活基盤が整った症例**
 ○小谷 朋子、戸原 玄
 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野
- 認定P-35 **多職種連携により常食摂取が可能となった症例**
 ○高橋 育美¹⁾、菊谷 武^{2,3)}
¹⁾日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科、²⁾日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック、
³⁾日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学
- 認定P-36 **高血圧症を有する患者に対し抜歯を行い、義歯修理により早期の機能回復を図った症例**
 ○中嶋 千恵^{1,2,3)}、小向井 英記¹⁾
¹⁾小向井歯科クリニック、²⁾奈良県立医科大学口腔外科学講座、³⁾長尾歯科医院

摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター

現地開催 6月10日(金) 17:00-18:00 2F コンサートホールホワイエ

- 摂食審査P-1 **全身麻酔による術後に来たした嚥下機能の低下に対し多職種でリハビリテーションを行った一症例**
 ○宮本 佳宏
 愛知学院大学歯学部高齢者・在宅歯科医療学講座
- 摂食審査P-2 **多職種が連携して介入したことで、くも膜下出血の後遺症による嚥下障害患者の食形態が向上した一例**
 ○上杉 雄大^{1,2)}
¹⁾昭和大学歯科病院口腔リハビリテーション科、²⁾医療法人社団百瀬歯科医院
- 摂食審査P-3 **Covid-19重症肺炎加療時に摂食嚥下障害を認め、摂食機能療法を実施した1例**
 ○幸地 真人^{1,2)}
¹⁾沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 歯科口腔外科、
²⁾公立九州歯科大学附属病院 口腔リハビリテーションセンター
- 摂食審査P-4 **ワレンベルグ症候群に対して頸部回旋嚥下にて対応し経口摂取可能となった一症例**
 ○岩田 雅裕
 サンズデンタルクリニック
- 摂食審査P-5 **延髄外側梗塞症候群による摂食嚥下障害に対して保存的治療から外科治療へ移行した1例**
 ○原 豪志
 神奈川歯科大学附属病院 全身管理高齢者歯科学分野
- 摂食審査P-6 **下顎歯肉がん術後の経管栄養患者が経口摂取へと移行した1例**
 ○伊原 良明
 昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔リハビリテーション医学部門

- 摂食審査P-7 咽頭後リンパ節郭清術後の食道入口部開大不全症例に対して姿勢調整法を用いて経口摂取開始に至った一例
○野末 真司
昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔リハビリテーション医学講座
- 摂食審査P-8 多職種連携によりお楽しみとして経口摂取が可能になった精神科入院中患者の1例
○今田 良子
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 摂食嚥下リハビリテーション学分野

摂食機能療法専門歯科医師更新ポスター

オンデマンド

- 摂食更新P-1 浜松地域における摂食嚥下に関する教育・啓発活動の振り返り
○大野 友久
浜松市リハビリテーション病院
- 摂食更新P-2 干渉波刺激が有用であった1症例
○金森 大輔
藤田医科大学 医学部 七栗歯科
- 摂食更新P-3 認知症機能低下を抱えた高齢者への口腔と食に関する地域介入
～大規模団地における権利ベースの実践～
○枝広 あや子
東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健
- 摂食更新P-4 義歯不良と飲み込み困難を訴え来院した患者に対する摂食嚥下リハビリテーションの1例
○小野 圭昭
大阪歯科大学障がい者歯科
- 摂食更新P-5 地域歯科医師会との連携による食支援が可能な歯科医師養成の取組み
～高知県歯科医師会との事例～
○田中 信和¹⁾、野原 幹司²⁾、島田 力³⁾、阪井 丘芳²⁾
¹⁾大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部、²⁾大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学教室、
³⁾島田歯科
- 摂食更新P-6 摂食機能療法専門歯科医師としての教育活動
○岩山 和史
医療法人 藤井歯科
- 摂食更新P-7 連携病院への摂食嚥下リハビリテーション訪問診療の臨床統計
○大久保 真衣
東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室
- 摂食更新P-8 摂食機能療法専門歯科医師としての活動
○高井 英月子^{1,2)}
¹⁾四天王寺和らぎ苑 歯科、²⁾大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部

- 摂食更新P-9 **回復期リハビリテーション病棟に入院した左延髄外側脳梗塞に伴う摂食嚥下障害患者への対応**
○井関 史子
独立行政法人国立病院機構東京病院歯科
- 摂食更新P-10 **認知症対応型共同生活介護利用者に対する摂食機能療法専門歯科医師としての活動**
○須田 牧夫
医療法人社団横浜みらい会 横浜南仲通歯科
- 摂食更新P-11 **繰返す誤嚥性肺炎の軽度フレイル高齢者に対して摂食支援によって再入院を予防しえた一症例**
○目黒 道生
鳥取医療生協・せいきょう歯科クリニック
- 摂食更新P-12 **高齢者の退院支援に向けた嚥下回診を10年以上継続した活動報告**
○石田 瞭
東京歯科大学 口腔健康科学講座 摂食嚥下リハビリテーション研究室
- 摂食更新P-13 **急性期病院高齢診療科入院患者に対するオーラルフレイルラウンドの取り組み**
○平野 浩彦
東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科

一般社団法人日本老年歯科医学会第34回学術大会のご案内

会 期：2023年6月15日（木）～18日（日）

第33回日本老年学会総会 併催

会 場：パシフィコ横浜

名誉大会長：羽村 章（日本歯科大学生命歯学部高齢者歯科学 教授）

大 会 長：菊谷 武（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長・教授）

準備委員長：田村 文誉（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 科長・教授）

実行委員長：高橋 賢晃（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 講師）

IAGG アジア/オセアニア国際老年学会議2023のご案内

会 期：2023年6月12日（月）～15日（木）

会 場：パシフィコ横浜ノース

詳 細：<https://www.iagg2023.org>

演者索引



索引記載の氏名は、原則としてプログラム、抄録に記載のお名前とし、
五十音順に配列としました。
一部の演題につきましては、下記の略号を用いました。

SL：特別講演

SY：シンポジウム

LS：ランチョンセミナー

SWS：スイーツセミナー

指定：指定発言者

*：発表者



演者索引

【あ】

會田 英紀 P4-14
 青木 理佐 O9-3、O10-1
 赤泊 圭太 P3-4
 秋本 覚 P3-2、P8-8、P8-9
 秋元 宏恵 P8-9
 秋山 洋 P6-3
 芥川 礼奈 認定P-8*、O2-5
 明間 すずな O8-4*、P4-8
 赤穂 和樹 O1-1
 浅井 章夫 O7-2
 朝田 和夫 優秀P地域-4*
 朝田 真理 優秀P地域-4
 浅野 一信 O4-1
 旭 吉直 O2-3*
 朝比奈 滉直 P5-6、認定P-26*
 朝比奈 義明 P4-12
 足立 融 課題1-4
 安達 真弓 P8-2
 足立 了平 P4-5、P8-6
 新 雄太 P4-15
 我妻 將喜 SY5-1*
 渥美 陽二郎 P3-4
 阿部 仁子 P8-19
 阿部 貴恵 優秀P一般-4
 阿部 吏芳 P1-1
 Amornsuradech Sirinthip P8-15
 鮎瀬 卓郎 O5-3、O5-4
 新井 絵理 課題1-4*
 荒木 俊樹 P4-16
 有川 英里 P4-9
 有瀧 航太 P6-1、P6-2*
 安藤 睦美 優秀P衛生-2

【い】

飯島 勝矢 LS5*、課題1-4、課題1-5、
 優秀P地域-2
 飯田 彰 O2-1
 飯沼 利光 P4-10、P5-3、P5-4
 飯干 由茉 O8-1、O11-1、優秀P衛生-1*
 池田 聡子 P8-2
 Ikeda Takefumi P5-6
 池田 菜緒 P2-1、P2-12
 池田 由香 P8-5*
 池邊 一典 課題1-4、O8-4、P4-8
 池村 直也 O10-3
 石井 美紀 P2-9、P8-7、認定P-17*
 石川 唯 O3-5*
 石黒 幸枝 SY1-指定
 石田 晃裕 O8-1*、優秀P一般-2

石田 彩 P8-9
 石田 健 P8-3
 石田 義幸 O2-1
 石田 瞭 P2-4、P8-13、P8-21、
 摂食更新P-12*
 石塚 結 P8-2*
 井尻 吉信 O1-3
 泉野 裕美 P9-4
 泉 直子 P9-3
 井関 史子 摂食更新P-9*
 磯田 友子 課題2-5
 板木 咲子 P8-1*
 板橋 志保 P1-1
 市川 哲雄 課題2-2、認定P-9、認定P-23
 市川 陽子 O3-5、優秀P一般-5、認定P-14*
 井藤 克美 P8-11*
 伊藤 加代子 課題2-3、O6-5、O11-3、P9-3*
 伊藤 智加 P4-10、認定P-22
 伊藤 瑞希 P3-3、P4-1*
 糸田 昌隆 課題1-5、O3-6
 稲川 元明 O4-3*
 稲毛 恵 P8-17、P8-18
 稲葉 華奈子 P4-4*
 稲本 香織 優秀P一般-4*
 井篁 梢会 優秀P衛生-5
 井上 太郎 O11-2
 井上 博之 P8-17、P8-18
 井上 誠 課題2-3、O6-4、O6-5*、O11-3、
 P9-3
 井上 幸夫 優秀P地域-3、P2-7
 井上 良介 課題2-1
 猪越 正直 LS2*、P6-3*、P6-4
 猪原 光 SY10-4*
 伊原 良明 摂食審査P-6*
 今井 健一 P5-3
 今井 裕子 O1-5、認定P-5*
 今井 美季子 O3-6
 今井 光枝 P5-8
 今岡 正晃 O11-2*
 今田 良子 O7-3、摂食審査P-8*
 伊與田 清美 課題2-1
 岩佐 康行 SY11-1*、P2-8、P3-1
 岩崎 正則 課題1-4、優秀P一般-4、P2-2*、
 P2-8
 岩下 由樹 O2-5
 岩瀬 陽子 P8-20
 岩田 雅裕 摂食審査P-4*
 岩山 和史 摂食更新P-6*
 岩脇 有軌 課題2-2

【う】

上杉 雄大 摂食審査P-2*
 上田 圭織 P6-3、P6-4*
 植田 耕一郎 P8-19、認定P-11
 上田 貴之 SY11-1*、SWS*、O8-1、O8-3、
 O11-1、優秀P一般-2、
 優秀P衛生-1、P2-11
 上田 裕次 P4-6
 上野 温子 P7-2
 植野 高章 O9-1、P5-7
 上野 智史 P4-12
 宇佐美 博志 P7-2*
 潮田 高志 P4-15
 白田 頌 O3-3
 白渕 公敏 O3-1*
 内田 有俊 O5-2、P2-3、P2-9
 内田 悠理香 P9-1
 内田 淑喜 O7-1*
 内堀 典保 O7-2*、P4-12
 内海 明美 O1-2
 梅崎 陽二郎 O2-2*
 梅田 愛里 O2-5*
 梅本 丈二 O2-5、認定P-8
 浦田 健太郎 P4-10、P5-4*

【え】

江頭 留依 O2-2
 江草 正彦 P4-2
 江口 貴子 P5-8
 江國 大輔 O4-5
 江面 晃 認定P-32
 枝広 あや子 P2-2、摂食更新P-3*
 遠藤 千恵 P1-1
 遠藤 眞美 優秀P地域-4

【お】

大岩 大祐 O2-1*
 大川 純平 SY7-2*、O6-3、O9-2、P9-4*
 大河 貴久 P1-4
 大木 研一 優秀P地域-2
 大久保 真衣 P2-4、P8-13*、P8-21、
 摂食更新P-7*
 大澤 淡紅子 O7-1
 太田 緑 O11-1*
 大塚 あつ子 O4-1、優秀P衛生-5
 大鶴 洋 O2-4、P6-5
 大音 樹 P5-4
 大野 愛莉 認定P-24*
 大野 友久 O3-4、優秀P地域-5、P3-1、
 摂食更新P-1*
 大橋 伸英 SY8-3*
 大淵 修一 P2-2
 大溝 裕史 O9-2

大道 士郎 O2-3
 大矢 珠美 P4-15
 大屋 朋子 O9-3、O10-1
 岡井 誠 O7-2
 小笠原 正 P5-6、認定P-26、認定P-31
 岡田 和隆 P2-14*
 岡田 真治 P4-10
 岡田 尚則 P1-4*
 岡田 芳幸 認定P-31*
 岡橋 美奈子 P1-1
 岡本 美英子 SY11-4*、優秀P衛生-2
 岡本 佳明 P4-2
 小川 康一 課題1-5
 奥 菜央理 課題2-1、認定P-25*
 奥田 宗義 O1-3
 奥野 健太郎 O11-2
 奥野 博喜 P1-4
 奥村 拓真 P2-3*
 尾崎 研一郎 P3-5*
 尾崎 友輝 P5-5
 尾田 友紀 認定P-7*
 尾立 光 P4-14
 小谷 朋子 認定P-34*
 越智 守生 O8-2、優秀P一般-1
 落合 勇人 O11-3*
 小貫 和佳奈 課題2-3*、O11-3
 小野 一行 O1-3
 小野 智史 O2-1
 小野 高裕 課題1-4、O6-3、O9-2、P9-4
 尾野 雄大 認定P-6*
 小野 洋一 P8-8
 小野 圭昭 摂食更新P-4*
 小野寺 哲夫 優秀P地域-2
 小野寺 宏 O10-4
 尾花 綾 O6-1
 小原 由紀 SY13-1*、課題1-4、優秀P一般-4、
 P2-2、P2-8*

【か】

角田 拓哉 O10-3
 笠井 隆司 課題1-3
 柏木 宏介 O3-6
 柏崎 晴彦 課題2-1、P8-10、認定P-25
 片倉 朗 O3-2、認定P-30
 片山 正昭 P3-2、P8-8、P8-9
 加藤 慎也 P5-5
 加藤 大輔 P7-2
 加藤 正美 O7-2
 加藤 陽子 課題2-4*、課題2-5、認定P-13*
 加藤 禎彬 O3-2
 金澤 学 課題1-5、優秀P一般-2
 金森 大輔 優秀P衛生-2、P3-1、摂食更新P-2*
 蟹江 仁美 優秀P衛生-2

金子 聖子	P8-11	桑澤 実希	O1-1
金子 信子	P4-9*		
金子 昇	P9-3	【け】	
金久 弥生	P8-1	煙山 修平	P4-14*
金本 路	P4-14	玄 景華	P8-20、認定P-4
鎌田 春江	P8-20		
鎌田 政善	O4-3	【こ】	
鎌田 有一朗	P8-4	高阪 貴之	LS7-2*
上條 英之	P5-8	幸地 真人	摂食審査P-3*
唐木 純一	P8-12	小金澤 一美	認定P-6
荻安 誠	課題2-4	小越 菜保子	O9-1、P5-7
河合 絢	O2-4、P6-5	越野 寿	P4-7
河合 陽介	P3-5	小島 佑貴	P8-17、P8-18
河上 清香	優秀P地域-2	小菅 玲	P1-1
川上 智史	P4-14	兒玉 匠平	O6-3*
川口 美喜子	P9-2	小玉 剛	優秀P一般-4、P2-8
川手 信行	O1-1	兒玉 直紀	P7-1
川西 克弥	P4-7	小堤 涼平	P5-1、P5-2*
川道 春奈	O6-1*	後藤 崇晴	課題2-2
河森 一賢	優秀P地域-2	後藤 哲哉	O5-1*
菅 悠希	P4-7	小林 健一郎	P9-2
		小林 利也	P3-2、P8-8、P8-9
【き】		小林 直樹	P9-1
菊谷 武	SY10-3*、課題1-3、課題2-4、 課題2-5、O3-5、優秀P一般-5、 優秀P地域-2、P2-6、P3-3、P4-1、 認定P-13、認定P-14、認定P-35	小淵 隆一郎	O11-2
		駒形 悠佳	P2-6、P3-3、P4-1
菊地 幸信	P8-8	小松 知子	P8-4
岸 さやか	P1-1*	小松 万純	O9-3、O10-1、認定P-30*
貴島 真佐子	O3-6*、P3-1	小嶺 祐子	SY1-指定
岸本 卓大	課題2-2、認定P-23*	小宮山 貴将	P1-1、P1-2、認定P-2*
岸本 裕歩	課題2-1	小向井 英記	O1-5*、認定P-5、認定P-36
北川 栄二	O1-6*	小山 尚人	P5-5*
北川 昇	O10-3	耿 世嫻	O10-4
北詰 栄里	O3-5		
木村 千鶴	P2-14	【さ】	
木村 菜摘	優秀P衛生-5*	才川 隆弘	優秀P地域-5
木村 将典	O4-3	齋木 章乃	O6-2*、P6-2、P8-15
木本 統	P7-2	財津 愛	O9-3、O10-1
		齋藤 貴之	O4-2*
【く】		斎藤 徹	優秀P地域-1
日下 輝雄	O7-3	齋藤 寿章	優秀P地域-3、P2-7*
久保 桐子	O4-4	齊藤 美香	O2-4、P6-5
窪木 拓男	P7-1	坂井 鮎	優秀P一般-3*、P2-10
久保田 一政	P6-3、P6-4	酒井 克彦	O9-3、O10-1
久保田 潤平	P8-12*	阪井 丘芳	LS6*、O6-1、P4-9、摂食更新P-5
熊谷 さおり	O1-4	酒井 真悠	P8-19
倉持 真理子	O4-3	阪口 英夫	O1-4
栗原 智尋	O3-2*	坂口 豊	P8-17*、P8-18*
呉 明憲	優秀P地域-4	佐川 敬一郎	P3-6*
黒嶋 伸一郎	P5-1*、P5-2	先川 信	優秀P衛生-3
黒田 直希	O3-5	櫻井 薫	SY1-指定、O11-1、P9-2
黒田 茉奈	優秀P衛生-2	櫻井 智章	P2-12
		笹 杏奈	O6-4*
		佐々木 陽花	O1-3

佐々木 誠 SY7-1*、O5-3、O5-4
 佐々木 みづほ P4-7
 佐々木 宗輝 P5-1、P5-2
 佐々木 力丸 P8-11
 佐藤 志穂 O3-5、優秀P一般-5、P2-6
 佐藤 園枝 P8-9
 佐藤 裕二 課題1-2、O1-1、O7-1、O10-3、
 認定P-3
 佐藤 理加子 O6-3
 真井 睦子 SY12-2*
 真田 裕三 O7-2
 澤 幸子 課題1-1*
 澤田 弘一 SY6-2*、O4-5
 澤田 ななみ O4-5
 三邊 民紗 P8-11

【し】

塩澤 和子 P9-2
 重本 心平 O9-2*
 七田 俊晴 O7-1、O10-3
 柴田 由美 O1-2
 芝辻 豪士 P4-5、P8-6
 柴原 孝彦 P8-13
 島田 力 摂食更新P-5
 清水 梓 O2-4*、P6-5
 清水 潤 優秀P地域-3、P2-7
 下平 修 O10-3
 白木 裕子 SY5-3*
 白波瀬 龍一 優秀P地域-1*
 白野 美和 P3-4*
 白部 麻樹 P2-2、P2-8
 進藤 愛 P8-2
 新藤 広基 P2-6

【す】

水頭 英樹 課題2-2
 杉原 直樹 P5-8*
 梶村 豊彦 O7-2
 杉本 清楓 P4-3*
 杉本 有加 O2-3
 杉山 哲也 P2-4、P8-13、P8-21*
 鈴木 淳 優秀P地域-2
 鈴木 海路 P4-11
 鈴木 慶 O9-1、P5-7*
 鈴木 健嗣 課題1-5
 鈴木 誠太郎 P5-8
 鈴木 聡行 P8-8
 鈴木 治仁 優秀P地域-2*
 鈴木 秀典 P9-6
 鈴木 啓之 課題1-2*
 鈴木 史彦 P4-11*
 鈴木 美紅 O9-3*、O10-1
 鈴木 雄一郎 P4-12

鈴木 裕美子 P8-8、P8-9
 須田 牧夫 摂食更新P-10*
 砂川 裕亮 優秀P地域-1

【せ】

昔農 淳平 認定P-11*
 関本 愉 優秀P一般-3、優秀P衛生-2、
 P2-10*

【そ】

副田 弓夏 P6-3
 曾我 賢彦 SY11-2*

【た】

田井 康寛 P5-5
 平良 賢周 P2-14
 平良 仁美 O7-1
 田上 理沙子 O7-1
 高井 英月子 摂食更新P-8*
 高澤 理奈 優秀P衛生-4*、P8-14
 高田 夏佳 O6-5、O11-3
 高田 正典 認定P-32*
 高田 靖 SY12-1*
 高津 匡樹 P4-10、P5-4
 高野 知子 P8-4
 高野 智史 優秀P一般-2*
 高橋 育美 認定P-35*
 高橋 一也 O1-5、O11-2
 高橋 恭子 P8-9
 高橋 浩二 認定P-12、認定P-19
 高橋 潤平 P4-5
 高橋 利士 O8-4、P4-8
 高橋 賢晃 課題2-5*、優秀P一般-5、P3-3*、
 P4-1
 高橋 肇 O6-5
 高橋 恭彦 P8-8
 高橋 優太郎 P4-6
 高橋 佑和 P4-10、P5-3*
 高橋 陽助 O5-3*、O5-4*
 高濱 豊 P7-2
 田上 義弘 課題2-2*
 瀧井 泉美 P7-2
 瀧本 秀美 SY2-1*
 竹井 亮 O6-5
 竹内 一夫 P7-2
 竹内 克豊 O7-2
 竹内 倫子 O4-5*
 竹内 真帆 P4-6*
 竹川 ひとみ 優秀P地域-4
 竹田 智帆 P4-6
 武田 雅彩 P2-14
 武田 佳大 O8-2、優秀P一般-1
 田坂 樹 P1-5、P3-1*

田地 豪 P8-1
 多田 葉子 P8-12
 龍田 泉希 優秀P衛生-2
 立松 正志 O2-6*
 田中 公美 課題1-3、課題2-5、優秀P一般-5*
 田中 友規 課題1-5
 田中 信和 O6-1、摂食更新P-5*
 田中 紘子 優秀P衛生-2*
 田中 祐子 優秀P一般-5
 棚橋 亜企子 P8-8
 棚橋 幹基 P8-20、認定P-4*
 谷 明日香 課題2-1*
 谷口 裕重 O4-1、優秀P衛生-5
 谷口 礼奈 P4-4
 田沼 直之 SY4-3*
 玉井 恵子 認定P-29*
 玉井 斗萌 O5-2、P6-1
 玉置 勝司 P9-5
 玉田 泰嗣 O5-3、O5-4
 玉本 かおる P8-3*
 田村 昌三 P3-3
 田村 文誉 SY4-1*、課題2-5、優秀P一般-5、
 P2-6、P4-1

【ち】

近石 登喜雄 O4-1、優秀P衛生-5
 近石 壮登 O4-1、優秀P衛生-5

【つ】

津賀 一弘 P4-6
 辻岡 義崇 O8-4、P4-8
 辻村 恭憲 課題2-3、O6-4、O6-5、O11-3
 堤 一輝 P9-5
 堤 康史郎 P8-10*
 恒石 美登里 優秀P一般-4、P2-8
 坪井 千夏 P9-1*
 鶴岡 秀一 P8-17、P8-18
 鶴巻 浩 P8-5

【て】

寺尾 導子 優秀P衛生-3
 寺中 智 P3-1、P3-5
 寺本 祐二 O4-4*
 出分 菜々衣 P5-5

【と】

道津 友里子 O2-5
 戸田山 直輝 O1-1
 戸原 雄 課題2-5
 戸原 玄 課題1-2、O6-2、O7-3、O10-2、
 O10-4、優秀P一般-2、P2-3、
 P2-9、P3-5、P6-1、P6-2、P8-7、
 P8-15、認定P-15、認定P-16、

認定P-17、認定P-24、認定P-33、
 認定P-34
 富田 健嗣 O7-2、P4-12
 富田 浩子 優秀P一般-5
 富永 一道 優秀P地域-3*、P2-7
 戸谷 収二 P2-13
 外山 敦史 O7-2
 豊下 祥史 P4-7*

【な】

内藤 徹 O2-2、認定P-29
 中井 久 O4-4
 永尾 寛 課題2-2
 中尾 幸恵 O4-1*、優秀P衛生-5
 長尾 由美子 優秀P衛生-3
 中川 量晴 課題1-2、O5-2、O6-2、O7-3、
 O10-2、P2-3、P2-9、P6-1、P6-2、
 P8-7、P8-15
 中川 紗百合 課題1-4
 中川 種昭 O3-3
 仲座 海希 課題1-5
 長澤 祐季 O5-2*、O6-2、P6-1
 仲澤 裕次郎 課題2-5、P3-3、P4-1
 中澤 悠里 O4-1、優秀P衛生-5
 中嶋 絢子 課題2-4
 中嶋 純子 O9-3、O10-1*
 中嶋 千恵 認定P-36*、O1-5
 中島 正人 O1-4*、P4-3、P8-16
 中島 世市郎 O9-1*、P5-7
 中谷 佑哉 P2-13
 中西 真由美 P4-4
 中根 綾子 課題1-2、O5-2、O6-2、O7-3、
 O10-2、優秀P一般-2、P2-3、
 P2-9、P6-1、P6-2、P8-15、
 認定P-18
 中根 敏盛 O7-2
 中野 旬之 O9-1、P5-7
 長野 雅一 優秀P地域-4
 中村 純也 P4-5*、P8-6
 中村 卓 P5-5
 中村 康典 P2-1
 中村 剛久 O7-2
 中山 潤利 P8-19*
 中山 詩織 O3-3*
 中山 良子 SY13-4*
 名城 嗣磨 認定P-1*
 滑川 初枝 P8-11
 成田 憲司 P1-1
 縄田 和歌子 P4-3
 縄稚 久美子 P7-1*

【に】

西 一也 優秀P地域-3、P2-7

西 恭宏 P2-1*、P2-12、認定P-21、
認定P-27
西尾 英莉 P4-5、P8-6*
西尾 健介 P4-10*、P5-4、認定P-22*
西岡 愛梨 O4-6*
西川 弘太郎 P2-5
西澤 光弘 P4-16*
西宮 文香 O11-1
西村 生 P1-3*
西村 正宏 P2-1、P2-12
西村 三美 P3-3、P4-1
西村 優一 O8-4、P4-8
西山 留美子 O3-3
似鳥 純子 P8-9

【ぬ】

沼尾 佳奈 P9-2*

【の】

濃野 要 P9-3
野口 毅 認定P-12*
野澤 一郎太 P9-5*
野末 真司 摂食審査P-7*
能勢 彩花 P4-8*
野田 恵未 P8-20
野原 幹司 O6-1、P4-9、認定P-10、
認定P-20、摂食更新P-5
野村 勝則 P8-8
野村 武史 O9-3、O10-1
野本 亜希子 O3-4、優秀P地域-5*
野本 たかと 優秀P地域-4

【は】

葩島 弘之 P4-13
萩野 弘将 O8-4、P4-8
萩原 大 P8-4
橋詰 桃代 O3-4*、優秀P地域-5
橋本 みゆき 優秀P衛生-3
長谷 剛志 SY11-3*、LS3*
長谷川 翔平 認定P-16*
長谷川 陽子 SY9-3*
畑中 幸子 O1-1、O7-1、認定P-3*
波多野 真智子 O3-4、優秀P地域-5
畑山 千賀子 P9-4
八田 昂大 O8-4、P4-8
服部 馨 優秀P衛生-4、P8-14*
服部 佳功 P1-1、P1-2、認定P-2
花形 哲夫 SY10-1*、課題1-3、P2-6
馬場 陽久 P2-14
馬場 めぐみ 優秀P衛生-3*
濱 洋平 SY9-2*
林 皓太 認定P-19*
原 豪志 SY7-3*、P8-4、摂食審査P-5*

原 修一 P4-7
原 隆蔵 O1-1*
原 良子 O10-2
原田 枝里 優秀P衛生-4、P8-14
原田 佳枝 P2-1、P2-12、認定P-27*
原田 真澄 O1-4
春田 梓 P4-6
坂東 誉子 O7-3

【ひ】

日置 章博 P4-12*
東 倫子 P9-1
東浦 正也 O1-5
東澤 雪子 P8-8、P8-9
樋口 咲希 P9-2
久野 彰子 優秀P衛生-4、P8-14
日高 玲奈 課題1-2、O7-3、P1-5*、P3-1
秀島 能 P4-15*
樋山 めぐみ P4-2
日吉 美保 P8-8、P8-9
平井 雄太 O10-4*
平岡 綾 P4-6
平塚 正雄 認定P-1
平野 浩彦 LS4*、課題1-4、O2-4、
優秀P一般-4、P2-2、P2-8、P6-5、
摂食更新P-13*
平野 昌保 P8-8
平林 正裕 P2-6
平山 勝徳 P8-8、P8-9
平山 隆浩 O1-5
廣岡 咲 O1-3*
弘中 祥司 O1-1、O1-2

【ふ】

深澤 麻衣 P4-10
福内 恵子 優秀P地域-2
福島 和昭 O2-1
福田 安理 O1-4、P4-3、P8-16*
福田 治久 P4-5
福田 昌代 P9-4
福武 元良 O8-4、P4-8
福辻 智 O1-5
福山 完 P1-2*
富士 岳志 P4-13*
藤本 けい子 課題2-2
藤原 基 P9-5
伏島 歩登志 P9-7
船山 さおり P9-3
府馬 亮介 P2-4*
古川 潤一郎 優秀P地域-2
古屋 純一 SY1-1*、課題1-2、O1-1、O7-1、
O7-3、O10-3、P3-1、認定P-28
古屋 裕康 課題2-5

【ほ】

北條 健太郎 P4-11
 星野 照秀 O3-2
 星野 智大 P9-7*
 細野 純 SY6-3*
 保母 妃美子 課題2-5、P2-6
 堀 綾夏 O8-3*、P2-11
 堀 一浩 LS1-2*、O6-3、O9-2、P9-4
 堀江 伸行 O3-3
 堀越 悦代 P3-5
 堀之内 玲耶 P2-12
 堀部 耕広 O8-1、O8-3、P2-11*
 堀本 進 P3-2、P8-9
 本釜 聖子 認定P-9*
 本田 健太郎 O9-3、O10-1

【ま】

Ma Xiangtao P5-6*
 Martin SCHIMMEL SL1*、SY3-2*
 前川 賢治 P9-1
 前田 あずさ P7-1
 前田 知馨代 P8-20
 前田 芳信 P4-8
 真柄 仁 SY9-1*、課題2-3、O6-4、O6-5、
 O11-3
 牧野 路子 O1-4、P4-3、P8-16
 柁木 雄一 P9-2
 益崎 与泰 P2-1、P2-12、認定P-21*
 増田 裕次 課題1-5
 町田 大樹 P9-7
 松浦 信幸 O9-3、O10-1
 末永 智美 SY13-2*、P4-14
 松尾 浩一郎 SY1-1*、SY3-3*、LS1-1*、
 課題1-5*、優秀P一般-3、P1-5、
 P2-10、P3-1
 松下 祐也 優秀P地域-1
 松永 一幸 認定P-28*
 松原 ちあき O7-3*
 松原 利江子 優秀P衛生-3
 松村 香織 SY11-5*
 間宮 秀樹 P3-2*、P8-9
 豆野 智昭 O8-4、P4-8
 丸岡 三紗 SY12-3*
 丸山 司郎 SY7-4*
 丸山 真理子 P4-6
 丸山 道生 SY4-4*
 Murray Thomson SY3-1*
 萬田 陽介 P7-1

【み】

三浦 慶奈 P2-4
 三浦 宏子 SY2-2*、O8-2、P4-7
 三浦 康寛 認定P-20*

三重野 花菜 P4-14
 三木 次郎 SY10-2*
 右田 大三彦 優秀P地域-2
 水口 俊介 優秀P一般-4
 水口 大樹 P8-7
 水谷 慎介 SY8-4*、課題2-1
 水野 昭彦 P1-4
 水野 辰哉 P7-2
 水橋 史 P2-13*
 溝江 千花 O2-5
 溝上 裕久 O1-5
 光山 誠 P4-9
 水口 俊介 課題1-2、優秀P一般-2、P2-8、
 P3-5、P6-3、P6-4

南 全 P4-12
 南 ひかる 課題1-3*
 三原 佑介 O8-4、P4-8、P8-3
 宮下 大志 課題2-5
 宮島 久 O9-2
 宮田 春香 P2-12
 宮原 琴美 認定P-33*
 宮前 真 P7-2
 宮本 順美 O2-3
 宮本 佳宏 P4-12、P7-2、摂食審査P-1*
 三好 早苗 SY13-3*
 三輪 俊太 P8-3

【む】

向井 友子 O1-1
 武藤 直広 O7-2、P4-12
 村上 和裕 LS7-1*
 村上 弘 P7-2
 村上 格 P2-1、P2-12
 村川 正紀 O4-3
 村瀬 玲奈 O10-2*
 村田 尚道 P4-2*
 村田 比呂司 P5-1
 村松 真澄 O8-2、優秀P一般-1
 室田 弘二 優秀P衛生-3
 室谷 有紀 O8-4、P4-8

【め】

目黒 道生 摂食更新P-11*

【も】

望月 慎恭 P4-13
 本川 佳子 SY5-2*、P2-2
 榎山 正敬 P4-12
 森 幹太 O7-2、P4-12
 森 隆浩 P4-6
 森 美由紀 O2-4、P6-5*
 守澤 正幸 課題1-2、P6-4
 森下 志穂 P2-8

森下 元賀	P2-5*	吉澤 彰	O5-2、O6-2、P6-1*、P6-2
森田 知臣	P4-12	吉田 光由	優秀P一般-4、優秀P衛生-2、P2-8、P4-6
森田 奈那	P4-15	吉成 伸夫	P5-5、P5-6
森田 浩光	O1-4、P4-3、P8-16	吉野 華苗	P8-17、P8-18
森田 学	O4-5	吉野 夕香	P4-14
森豊 理英子	P2-3、P2-9*、認定P-18*	吉浜 由美子	P8-8*、P8-9
両角 祐子	P3-4	葭原 明弘	SL2*
		吉見 佳那子	SY8-1*、課題1-2、O5-2、O6-2、O7-3、O10-2、P2-3、P2-9、P6-1、P6-2、P8-15
【や】		米田 早織	認定P-15*
矢ヶ崎 和美	P8-8	米田 博行	P8-3
薬師寺 孝	O4-3		
安井 由紗佳	認定P-10*	【り】	
安田 順一	P8-20	李 淳	P4-10、P5-4
矢谷 浩司	O10-4	李 昌一	P8-4
柳澤 光一郎	P2-11	竜 正大	O8-3、優秀P衛生-1、P2-11
柳澤 直毅	P4-10	柳田 陵介	P2-3
柳田 陵介	O10-4、P6-2、P8-15*	【る】	
藪内 貴章	P8-9	類家 春菜	優秀P衛生-3
山口 麻子	O1-2*	【わ】	
山口 摂崇	O8-2、優秀P一般-1*	若尾 美知代	P8-8、P8-9*
山口 潔	SY6-1*	和栗 範幸	優秀P地域-2
山口 浩平	O5-2、O6-2、O7-3、O10-2、P2-3、P2-9、P6-1、P6-2、P8-7、P8-15	鷺尾 憲文	O4-5
		和田 誠大	O8-4、P4-8
山口 大輔	P7-2	和田 光利	P3-2、P8-8、P8-9
山口 高秀	P4-9	渡邊 聡	P4-11
山口 真広	SY8-2*、O2-2	渡部 隆夫	課題1-4
山崎 裕	課題1-4、優秀P一般-2、優秀P一般-4、優秀P地域-1、P2-14	渡邊 俊之	O7-2、P4-12
		渡部 議之	P4-11
山崎 要一	SY4-2*	渡辺 真人	P8-8、P8-9
山下 皓三	P2-12	渡邊 恵	課題2-2
山下 秀一郎	優秀P衛生-1	渡邊 裕	課題1-4、優秀P一般-2、優秀P一般-4、優秀P地域-1、P2-2、P2-8、P2-14
山下 智嗣	P8-11	渡會 侑子	P2-13
山下 裕輔	P2-1、P2-12*		
山田 大志	O6-2、O10-4、P8-7*		
山田 裕之	P2-6*		
山田 幸	課題1-3、P3-3、P4-1		
山中 一男	O7-2		
山中 大寛	O8-2*、優秀P一般-1		
山中 佑介	P4-12		
山根 邦仁	O10-3*		
山根 麻姫子	P9-6*		
山脇 加奈子	P8-1		
【ゆ】			
行岡 正剛	P8-20*		
【よ】			
横浜 裕太	O5-3、O5-4		
横山 滉介	P8-4*		
吉岡 亜希子	P8-8、P8-9		
吉岡 裕雄	P3-4		
吉川 峰加	P4-6、P8-1、認定P-7		

謝 辞

「一般社団法人日本老年歯科医学会第33回学術大会」の開催に際し、下記の皆様より多大なるご支援・ご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

一般社団法人日本老年歯科医学会第33回学術大会
大会長 小野 高裕

協賛一覧

後 援

一般社団法人新潟県歯科医師会
一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県歯科技工士会
新潟大学歯学部同窓会

共 催

アース製薬株式会社
グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・
ヘルスケア・ジャパン株式会社
森永乳業グループ病態栄養部門
株式会社クリニコ
サンスター株式会社

シャープ株式会社、株式会社フードケア、
東京医科歯科大学JST-SICORP(JPMJSC1813)
株式会社 松風
住友理工株式会社
UHA味覚糖株式会社
株式会社ロッテ

展示・書籍展示

アース製薬株式会社
アサヒグループ食品株式会社
医歯薬出版
ウエルテック株式会社
Oral MDPI
グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・
ヘルスケア・ジャパン株式会社
森永乳業グループ病態栄養部門
株式会社クリニコ
サンスター株式会社
株式会社ジーシー
株式会社ジェイ・エム・エス
シャープ株式会社(SAS)B2B事統
新規事業企画開発部
株式会社 松風
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
コンシューマーカンパニー
株式会社シンワ歯研

ティーアンドケー株式会社
株式会社デンタルダイヤモンド社
株式会社東京技研
東洋羽毛北信越販売株式会社
株式会社トクヤマデンタル
株式会社永末書店
株式会社ナカニシ
日本歯科薬品株式会社
日本ゼトック株式会社
パナソニック株式会社
富士産業株式会社
株式会社村田製作所
株式会社モリタ
UHA味覚糖株式会社
株式会社ヨシダ
株式会社吉野家
ライオン歯科材株式会社
株式会社ライフ

広 告

医歯薬出版
Dentistry Journal MDPI
森永乳業グループ病態栄養部門
株式会社クリニコ
株式会社ジーシー
株式会社 松風

株式会社ジーシー昭和薬品
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
コンシューマーカンパニー
トクヤマ ヒカリライナー
日本歯科薬品株式会社
株式会社モリタ

寄 附

小林製薬株式会社

株式会社メディナ

2022年5月15日現在
(50音順)